京城日報

實業之日本

◆社會改造の精神化　實業之日本社長 増田義一
唯物的社會改造は其實人生社會の改惡である。歐米の社會改造論者の中でも、眞に聰明なる少數の人々は、最近道德の消息を解する樣になつた。本篇は此機運に先んぜんとする雄篇

◆禪の教へ（不退の精神）　曹洞宗管長 新井石禪
佛陀の不斷の忍苦、不退の精進を說き教へた新處世訓。

◆産兒制限論と余の苦き經驗　法學博士 浮田和民
◆現在主義の新生活を提唱す　市會教育課長 大迫元繁
◆政府及國民に訴ふ　男爵 大倉喜八郎

◆新歸朝者より國民への警告　日本郵船會社取締役 石井徹
戰後の恢復を急ぎつゝある歐米の財界を見て、最近歸朝した氏は、日本人の産業上の進取が甚だ放漫で、其遠謀深慮なきに驚き、茲に大呼して國民の蒙を啓かうとする。

◆ゼノア會議と日本　外務省參事官 林毅陸
ゼノア會議の成行と日本との關係如何。憂國の士は聽け！

◆減資すべき會社　▽串田萬藏氏の印象
◆甘藷特別栽培法　▽六十二歲の大學生
◆財界中心の新人　▽三越の專務たる迄
▽熊谷一彌君（第一線の人）

◆石井問題の實際と其影響　記者
突如大阪の財界に波瀾を捲き起し我經濟界を一大不安に陷れた問題の眞內容と關係銀行に及ぼす其影響との探査。

◆目下の株式慘落に對する「實際家の見込如何」
久しく暗雲低迷してゐた我株界は、突如大阪の激動を機として慘落を續けてゐる。此一大不況は一時的か永續的か？
（一）どの程度迄崩落するか　保善社專務理事 結城豐太郎
（二）株式市場の今後は如何　山一合資會社長 杉野喜精

◆一般に實行すべき見本市取引　記者
見本市取引は今后の商業界一般に行はるべき有利な方法である。先づ文房具に於て行はれたその實例を見よ。

◆此次の社長　日本麥酒の次の社長は誰か　燕山生
◆一般に氣付かれぬ病氣の源　醫學博士 岸本雄二
◆大隈侯の美學　記者
◆エヂソン翁の九十歲說　文學士 上野陽一

◆歐米に大流行する日光浴の宣傳　醫學士 酒井谷平
太陽の光線中紫外線が人體に有効な働きを持つてゐる。從つて日光に浴する事は保健上偉効がある。その方法の說明。

◆前科十三犯の兇賊を店員にした店主　五十峯生

◆拂込以下の株式と前途　芳水生
株界不振の折柄、拂込以下の株式と其前途を知るは最大急務

◆日本よりも外國で有名な陶界の名人（名人苦心談）…たちはな
◆財産相續爭ひについて新判例…旺洋學人
◆國技館の利益と力士の收入…角通生

〔小說〕高田屋嘉兵衞　碧瑠璃園

五月十五日號　定價三十錢稅一錢五厘　半ケ年分四圓十錢　東京京橋 實業之日本社（振替東京三二六）

●皮膚の殺菌 化粧の極意　アルボース石鹼

第二帝國公債株式會社株式募集
資本金貳百萬圓
詳細ハ各府縣都市所在ノ監督部、出張所、代理店ニ照會セラレタシ
東京市京橋區日吉町十一番地帝國公債株式會社內
第二帝國公債株式會社創立事務所

定價　一箇月金一圓二十錢▲三ケ月同三圓五十錢▲六ケ月同六圓五十錢▲前金▲郵券代用一割增
廣告料金　五號十六字詰一行一圓▲二號八字詰同特別一圓六十錢▲四號十二字詰同二圓六十錢
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番、長六千九百三番 振替京城三〇〇番

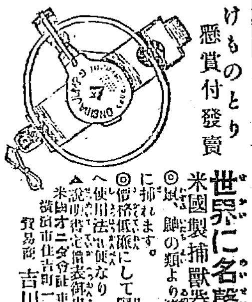
法人登記公告
◎水平金融組合變更登記
監事ノ任期滿了ノ處大正拾壹年四月貳拾四日再任ス
抱川郡永中面永松里四番地 李宗益
同郡同面梁文里九番地 李□□
同郡蒼水面伍佳里五五七番地 金□泳
右大正拾壹年五月貳日登記
京城地方法院抱川出張所

青年雄辯速成會員募集
今や辯論の時代也……青年奮起の時代也……
演說の上達を望む人は來れ
（一寸した席にも顏を赤め……挨拶も出來ず恥をかく……眞に辯舌の勇者は一代の德……一言半句も出し得ざる人多し……現今の言論時代に辯舌の力ある青年）
▲平素多辯の人も一度壇上に起つては平素修練の足らぬ結果で、之れは將來非常の强味である。
▲年は非常に修練の足らぬ結果で演說は練習せずは何時迄たつても上達せず。又練習せんにも良書なし茲に於て本社が特に中年の人の爲に進歩せる現代式の教授法に依り演說講習錄を發行し僅々四ケ月で立派に演說の出來る樣に案を作りたいと會員募集である。
▲今回は第八回の新會員募集であるが毎回共熱心者多く非常に好成績を示してゐる。其教授法の特徵なる全く從來なき新工夫にて何人も一錢も意外の利益に驚嘆さるべし。四ケ月會費全部二圓八十錢にて外地の人も要せず。修業證あり一日三三十分づゝ練習せば可也
▲各地青年會役員學校より大好評を受く。希望者はハガキで入會した實物一御中込あれは直に第一號を送り金は後より集金郵便で取立ます。
東京赤阪丹後町 日本青年通信社雄辯會 振替東京四九貳番

朝鮮中等學校入學準備 補習算術 定價八十錢 送料六錢
鮮語日鮮双解 警察用語 定價一圓 送料六錢
文官巡查 試驗問題集 定價一圓八十錢 送料
朝鮮奇談と傳說 定價一圓五十錢 送料
中學高普女學商業 入學試驗問題答案集 定價九十錢 送料六錢
京城本町二丁目 ウツボヤ書店

大飛躍せる青年雜誌
奮鬪
六月號出來
曰く修養曰く努力……望月小太郎
生の戰ひと休息……高須梅溪
如何に處世すべきか……西村文則
◎大元丸遭難と蘇生の記……杉浦健之助
處世訓 建設的奮鬪……大過賓 浦勝人
獨得の大記事
◎名士訪問記 ◎國士杉浦重剛傳 ◎三國志物語 ◎立志案內 ◎中等學校評判記 ◎コロンブス傳 ◎懸賞小說 ◎秘密の犯罪 ◎其他記事滿載
二懸賞 募集
定價參拾錢 送料二錢 半年分壹圓八拾錢 一年分參圓五拾錢
發行所 東京市神田區今川小路二丁目 忠誠堂 振替東京二〇四三一番

活動寫眞幻燈機械フイルム
教育活動寫眞フキルム發賣
文部大臣 中橋　大阪府知事 池松　大阪市長 池上　市會議員　民谷川清次氏述　閣下贊辭附
神になる迄
大阪市立市民博物館監督　說明書付　全一卷 千五百尺
一昨年全國教育界ヲ驚ロカセシ常市嚴ノ生前ハ之レ孝ト信トヨリ成リ誠ニ子女ノ教訓ノ唯一寫眞ナリ
完結本月二十日　御注文順ニ送入　小學校庭ノ露ト消ヘシ女生徒ノ感激セラレタリ本寫眞
日本映畫研究所 大阪市西區北堀江


けものとり 懸賞付發賣
世界に名聲響く米國製捕獸器を御使用あれ
◎狐、鼬の類より猪、熊等迄容易に捕れます。
◎價格低廉にして堅牢且つ永久に耐へ使用法簡便なり
▲說明書定價表御申越次第無代送呈
米國オニダ會社東洋一手販賣店
横濱市住吉町二丁目（公園前）
貿易商 吉川米次郎商店 トラップ部

大評判の主婦之友六月號出ました

▽內容外觀共に充實完備せる本號は特に大好評！

世界的聲樂家として成功した 三浦環夫人生ひ立の記
日本が生んだ最初の世界的大聲樂家環夫人は此度九年振りで故國に歸りました。夫人は如何なる家庭に生れ如何なる半生を送つて來たか、その評判と共に彼女の哀しいロマンスを傳へたものが實にこの一篇であります。

原首相の暗殺を豫言したる 不思議な少女訪問記
原首相の暗殺を豫言して然もそれが的中した不思議な少女があります。その少女は十四歲の田舍少女であるに至つては誰も驚かずにはゐられません。記者はその田舍に出張してこの不思議な少女を訪ねました。

死後十年目に故郷に迎へられた 薄倖の詩人啄木と其妻
石川啄木が逝いて十年になります。彼が特に……今春彼の故郷の人々の間に記念碑が建てられました。生前の夫妻の哀しき物語を發表。

二人の幼兒を育てながら 女子大學卒業の盲婦人
盲目の身で名譽ある女子大學卒業生の數に入つた努力の女史の半生は實に夫に仕へ二人の幼兒を育てつゝ學んだ其苦心談を伺ひに訪ねました。

强度の吃音を自分で矯正し 能辯家となつた田澤氏の苦心
子供の時から强度の吃りで人から嘲笑を受ける辛さに幾度も自殺を企てた氏が今日の能辯家となることが出來た矯正の方法は吃音に惱める人々にとつての福音であります。

男のために身を過つた婦人の告白

男子のために身を過つて暗い運命に泣く若き婦人の悲痛の告白は實に小說よりも興味深く且つ活きたる婦人處世の教訓であります。本號には特に悲痛を極めた下の三篇を選んで發表いたしました。

△模範青年の假面をかむつた男子のために日蔭者となつた私（澤木燕子）
△青春の孤獨に乘じて誘惑され暗い運命に泣く私（里村秋子）
△同情が仇となり父なき子を抱いて薄命に泣かねばならぬ私（竹川花子）

◇肥つた人の痩せる方法　醫學士 荒井琢磨
◇低能兒は如何に教育すべきか　高師訓導 小野秀瑠
◇食堂と會堂と　本誌記者 小橋三四子
◇メンデルスゾーンの「春の歌」　音樂學校講師 牛山充
死に勝つ力　賀川豐彥
◇新運動ホッキー競技法　慶大運動部 七條清則
◇家庭で出來る流行の小波紋　大家政會長 坂本眞琴
◇新形子供夏洋服仕立方　和洋裁縫講師 吉田壽代
◇洋服を保ちよく着る心得　ガンドレット夫人 恒子

懸賞當選寫眞發表
◇婦人の立場から男女の運命判斷
◇便利のよい臺所の設備法
◇電燈を利用する新しい一方法
◇初夏の新流行界を縮らせ方
◇最近流行の縮み葉子器
◇簡單で趣味ある作り方
◇變り咲き朝顏の作り方
◇蠅と蚤と蚊の驅除法　江崎學士
◇（科學小話）螢は何故光るか
◇流行のネクタイの作り方　本誌記者
◇清新な初夏の家庭料理　松田龍子
◇季節向きの惣菜料理
◇心得おくべき新法律
◇男女小兒の衛生問答　吉岡
◇季節に必要な美容問答　小口
本誌主催 講演音樂會記

熱狂的歡迎をうけてをる小說「破船」　久米正雄氏の力作

長篇小說 過ぎ行くもの……湯淺賢吉
評判小說 嘆ける曙……三上於菟吉
諧謔小說 ぐうたら道中記……佐々木邦
繪畫小說 虹の果……渡邊霞亭
漫畫紀行 異國膝栗毛……近藤浩一路
戯曲 親鸞……山中峯太郎

肺病患者は如何に養生すべきか　醫學博士 原榮

定價金五拾錢（送料二錢）半年金三圓廿錢 一年金六圓廿錢
東京神田表神保町 振替三三七八六番 主婦之友社

京城日報

王世子、世子妃兩殿下を奉送す

李王世子垠殿下、王世子妃方子殿下は御成婚後、李王殿下、王妃殿下への御謁見、宗廟宗陵への御展拜の爲め、御令嗣晋殿下と共に四月二十三日東京御出發、二十六日海陸無事釜山に御上陸遊ばされたる以來、朝鮮の山河は歡喜に滿ちて、御豫定の行事は殘りなく取り上ぐるが如く聊かの手違ひもなく秩序整然として執行に遂行せられ、李王殿下、王妃殿下の御滿悦、世子殿下、世子妃殿下の御欣悦は申すも愚なりと謂ひつべし。三殿下今回の御歸鮮の有形無形に及ぼせる影響は誠に至大にして内鮮融合の上に一史期を劃するものと稱するに足れり。

覲見廟見の御儀、展拜參拜の御儀の嚴かなる極の極々、御成婚御披露の御饗宴、總督司令官の午餐會、芽出たき事の數々、滯りなく運び行きて御出發御間近に訖着御接見の際には、世子殿下より『官民の熱誠に對する余等の滿足の意を一般に傳へよ』との御言葉を賜ひたり。

八日晋殿下御發病あり、御豫定の御出發を御延期遊ばされ百方御療養に人力の限りを盡し給ひしかど其甲斐なく遂に痛はしき不祥事の起りしは重ねて繰返すだに悲しき事どもなり。

晋殿下御薨去の御悲事ども夢の如く過ぎ去りて、御喪儀の御儀も昨日滯りなく終らせ給ひて、兩殿下は今夕御出發東京へ向はせ給ふなり。三殿下御揃ひにて晴れやかにも賑やかにも御歸鮮遊ばされたる其折とは裏表にて、二殿下は寂やかにも淋しく御出立たせ給ふべし。後髮引かれさせ給ふ御心地も在すべく、いづれ行き何り給ひて去り難くも亦留まり難くも思召し給ふべし。御出發に際し吾等は如何なる言葉を以て送り奉るべきかに惑ふなり。

晋殿下御薨去の一事は千たび八千たび繰返すとも恨みの盡きん日はあるべからず。されど又此一事の悲しみの爲めに、世子殿下、同妃殿下御歸鮮の意義を等閑に附すべからず。殿下御薨去の悲哀は其御餘りに痛ましくして今之を措きて兩殿下御歸鮮の御本旨を考ふるは容易のことにはあらざれども、天折は下々の者共にも數多き習ひなれば、春秋に富ませ給ふ兩殿下には決して落膽し給ふことあるべからず。他日の御恢復も無くあるまじく、又來ん歳の御歸鮮には殿下の御二方も御三方も御賑々しく御伴ひ遊ばされんことを祈り奉るなり。

世子殿下御一行の御歸鮮以來朝鮮の山河が歡喜に溢れて、さながらの歡呼を現出したることは決して一不祥事の爲めに忘却すべからず。一不祥事の記憶は月日と共に薄れ行きて東京七千萬民衆の和親と康福とに取りて大至重の意義を有する兩殿下の御成婚、御歸鮮の記憶の月日と共に鮮明ならんことこそ願はしけれ。

兩殿下の御歸鮮は偶然の一不祥事を措きては申分なき御成功と申すべし。謹みて兩殿下御健康と御旅行の安全とを祈り奉る(五月十八日)

露國全權の誣言 石井全權の駁撃

チ氏の發言中聽き捨て難き一言あり

【ゼノア電報】十四日の第一委員會に於て露國首席全權チチエリン氏は「日本は露國政府のみに對し各國は之と協議せんとする如くなるも我々は極東政府の委員をも兼ね之れをも代表する者なり現に西伯利に對し侵略を爲しつゝある或る國と協定を爲さんとするは其の何の意なるや了解に苦しむ」と攻撃的質問を爲したり之れに對し石井全權は言下に『露國問題につき會議に正式招待を受けず隨つて發言權を有せざる代表者と議するの當否を疑ふ此の場合吾人は寧ろ日本の態度を明かにし得るを欣ぶものなり現に之が爲め過般大連會議を開きたるにあらずや日本は協定さへ出來たらんには直に撤兵すべし如何なる國と雖も尼港事件の如き虐殺に見る大慘劇を蒙りたるものが其の事件の解決を見ずして撤兵し得るや否や事理頗る明瞭ならずや』とやりこめたるに全權チチエリン氏は固つて赤になりて激昂し尼港事件の責任を日本に歸せんとしたるが議長は問題外なりとて受付けず此の時石井全權は『只今のチチエリン氏の發言中聽き捨て難き一言あり乃ち日本が赤露政府に對し北樺太の讓り渡を求めたりとの語ありたるが斯かる事は絶對に無し』と明瞭に否認したり因て露國は海牙會議に對する露國の回答に關し二十四時間の猶豫を求めたり

ゼノア會議稍樂觀

海牙會議悲觀さる

【倫敦電報】ゼノア會議の成功に就き之を疑ひたる者も亦信じたる者も共に今の處等しく會議の前途を悲觀し居れるが十六日夜露國代表ラグヴイスキー氏は華盛頓會議の性質に就き種々の意見あるも兎に角露國は海牙會議に臨むべしと言ひ出せるより樂觀氣分稍復活せり之と同時に伊太利駐在米國大使リチャード、カイルト氏は今回可決されたる露國問題中(一)單獨協定を締結せざる事、(二)混合委員は單獨にて各政府に報告すべく最終決定を爲すの權能なしと云ふ文句あれども米國の希望に副はん爲め挿入されたりと云ふ說行はれ居れり此二箇條の文句は佛國か之れに反對する事となれば海牙會議は到底豫期の結果を望む事を得ざるべしと述べたり

米海牙不參加理由

【ゼノア電報】政治問題特別委員中佛白兩國委員を除き聯合國及び中立國代表者は十六日會合し六月十五日及廿六日に於ける海牙會議に關する提議に就き露國の最終的決定を聽きし英國首相ロイドジョージ氏の言に依れば海牙會議は同一の卓子を圍みて會合するならん米國は準備不充分の爲め聯合國の案內を謝絶し又露國が諸法律と文明の慣習を認むるまでは露國と同席することを拒絶したり

別報

【華盛頓電報】公式の聲明に依れば米國は海牙會議參加を拒絶したるは今後交渉を開く途を殘す爲めなりと

露海牙會議考慮中

【ゼノア電報】露國側は海牙會議參加案內狀を受領したるが其の回答は二十四時間の猶豫を要求したり尤も露國側委員は條件附にて之を承諾し目下莫斯科政府との間に交渉中なり又政治問題特別委員は海牙會議參加拒絶は最終的にあらざるものと思惟し國務卿ヒューズ氏に對し特に公文を送りたり

佛條件附にて參加か

【巴里電報】米國が海牙會議參加を承諾せば佛國全權バルツウ氏は海牙會議の參列に條件附にて同意すべしと推せらる

孫氏江西を攻撃せん

本營を韶關より南雄に移す

【廣東電報】孫文氏は韶關より南雄に本營を移し二十日江西總攻撃を開始すべく之れに勝利を得ば孫氏其の麾下の艦隊を率ゐて上海に赴くべしと揚言し居れり尚陳炯明氏は湖南より廣西に鍾り兵を集めて獨立せんとの形勢あり

日本は斷じて對支勸告を爲さず

支那自らをして解決せしめん

【東京電報】日本政府が支那の時局に關して北京政府に勸告を爲すか否かに就き張作霖氏に對して種々の利害關係に就て質問したりとの說あるが當局の言明する所に依れば斯くの如き手段は此の際執らず若し今日右の如き勸告的行動を執れば其の一方に利用せらるゝの虞れあり寧ろ支那人自身に解決せしむるが最上の方法なり今や支那南北は互に相爭ひ居り結局疲弊して自然何れかに解決せらるべき狀勢に在るを以て日本は佛國と共に中立の態度を以て其の成行を傍觀するに決定したりと云ふ

佛海軍費豫算增加

【巴里電報】佛國海軍豫算は潜航艇增加の爲め三億二千五百萬フランを支出するに決せり

張氏再戰の爲め募兵

【奉天電報】張作霖氏は再戰の準備を整ふる爲め新募兵中なり

吉林省各署長會議

東三省獨立に關し

【吉林特電】東三省獨立に關する吉林の向背に就き督軍署を軍事公署に召集し過日會議を重ねたるが結局左の通り決定せるが如し(一)張作霖の現官擁護及び留任運動には飽迄盡力する事(二)東三省獨立に就ては四圍の事情もあり今直に贊成するを得ず

司法官會議

【東京電報】司法官會議第一日は十七日午前十時より司法省會議室に於て開會牧野東京控訴院長外各控訴院長三瀦東京控訴院檢事長代理外各檢事長今村東京地方裁判所長小原檢事正外各地方裁判所長並に檢事正福田朝鮮總督府法務局長以下八名臺灣總督府高等法院長等百七十名出席平沼大審院長鈴木檢事總長以下各局長出席大木法相山內次官以下各局長出席大木法相の訓示演說ありて十一時卅分休憩一同午餐會に參列午後一時再開し山內次官林刑事池田民事兩局長の指示事項の說明ありて午後三時散會せり

海軍各部長會議

【東京電報】海軍省にては來る二十三日より二十九日まで一週間海軍省に於て各部長會議を召集し第一日は加藤海相の訓示ある筈なるが今回の會議に於て最も注目すべきは海軍條約實施後に於ける艦艇整理の方針及び大正十一年度に於ける各種艦艇の豫算の協定及特務艦艇建造計畫其他重要事項なり而して諸機關長以下の列席者は各部長以下の列席にて航空計畫航空生の發達其他に關する協定をなすべし又本會議に於いて決定さるべしと

鮮鐵十年度收支決算

朝鮮鐵道の大正十年度收支決算は此程漸く完成せるが其大體の內容を聞くに年度初めに計上せられたる十年度收支豫算額は收入二千五百八十四萬圓、支出二千二百五十一萬圓にて差引三百三十二萬圓の利益を見込まれ總督府に納むる依託金五百八十四萬圓に對して二百五十萬圓の不足を來すに依り二ケ月後更に

豫算の更正

を行ひ漸く利金四百九十五萬圓として當局の認可を經來りしが尚九十二萬圓の不足の爲め鐵道當局にては昨秋來の經濟界の不況にては此上如何ともする能はず努力節約の結果一層緊縮して夏季の水害箇所にして臨時費四十萬圓を浮さしめ且つ秋以來朝鮮各驛共收入非常に好況となり米穀其他の貨物旅客の激增等の狀態が年度末まで繼續せる爲め決算期に收入二百萬圓の增加を來しこれに伴ふ貨車增發其他の費用は石炭の節約炭價の下落等に依つて

支出に增加

を來す事なく總局收入二千八百十萬圓支出二千一百六十萬圓差引五百四十七萬圓の利益を得、總督府に納入する依託金五百八十七萬圓を控除し尚ほ六十萬六千圓の殘金を生じた、故に殘金は最初の契約通り折半して結局三十萬三千圓は大正十年度朝鮮線より生じたる會社の純益金となれり尚大正十一年度は朝鮮線の全然依託經營となり滿鐵よりは大正九年度までの投資額九千七百萬圓に對しては百分の六、大正十年度の投資額に對しては百分の四を支拂ふ事として本年度納入總額は

六百六十萬圓

となり居るにより本年度收支豫算は此納入額を控除し尚水害費五十萬圓を算入して利金十九萬圓となり數字は左の如し收入二千八百萬圓、支出二千一百二十六萬圓、總督府納付金六百五十萬圓差引十九萬圓の利益となり收入は十年度決算を基準とし支出は十年度に更に縮小經費を節約し百萬圓の減少を示し居れり右本年度豫算に對して會社側にては昨年の景況より推して居る樂觀しつゝあり

事務官更迭

十七日發表

十七日左の通り發表ありたり

總督府道事務官(平北) 石黒英彦
任朝鮮總督府事務官
叙高等官五等
內務局地方課長を命ず

總督府事務官兼總督府警察官講習所教授(警務局) 竹內健郎
任朝鮮總督府道事務官
叙高等官五等
黃海道警察部長を命ず

總督府道事務官(全北) 澤田豐治郎
任朝鮮總督府事務官
叙高等官六等
殖產局勤務を命ず

總督府警察官講習所教授兼朝鮮總督府事務官 佐々木忠右衛門
任朝鮮總督府事務官
叙高等官六等
總督官房庶務部勤務を命ず

慶尚北道警察部 矢野桃郎
任朝鮮總督府警察官講習所教授兼朝鮮總督府事務官
叙高等官七等
警務局勤務を命ず(兼官)

總督府屬 高橋敏
任朝鮮總督府道理事官
叙高等官七等
江原道在勤を命ず

總督府事務官 渡邊豐日子
殖產局農務課長兼殖產局土地改良課長を命ず

同 篠原英太郎
殖產局勤務を命ず

同道事務官(黃海道) 安藤袈裟一
平安北道警察部長を命ず

總督府事務官 土師盛貞
警務局勤務を命ず

同 湯村辰二郎
殖產局勤務を命ず(江原道)

朝鮮總督府道理事官 星 [illegible]
全羅北道在勤を命ず

總督府歐米派遣員

歐米各國に於ける文物制度調査視察の爲め本年度中總督府より派遣出張せしむべき職員に就ては豫て其の筋に於て人選中の處愈々左記九氏を出張せしむることに決定せりと

殖產局農務課長事務官 篠原英太郎
土木部土木課長同 須藤素
平安南道內務部長道事務官 平井三男
警察官講習所長事務官 古橋卓四郎
慶尚北道警察部長道事務官 新庄祐治郎
土木部釜山出張所長技師 榛葉孝平
全羅北道道技師 八尋生男
遞信局監理、庶務課長事務官 山本直太郎
遞信局技師(京城局工事課長) 佐々木仁

右の內總督府事務官の出張命令は既に發表せられたるも外八氏の出張發令は後任者詮衡決定等の關係あり次を逐ふて發表さるべく從來海外派遣員は年々三四名に過ぎざりしも鮮內各地の情勢昨今漸次平靜に歸しつゝある一面海外に於ける智識に接觸して新知識を得しむる爲め今後は從來の如く一年乃至二年間と云ふが如き長期出張を成るべく見合せ出張期間を一ケ年以內に短縮して出來得る丈け多數者を派遣することに方針を變更せりと

日本對米抗議提出

米、吳軍援助に對し

【東京電報】仄聞する所に依れば今回の奉直兩派の戰爭に對し米人が直隸派吳佩孚軍に對して武器を供給する等之を援助したる事實あるより此の點に對し帝國政府は在華盛頓代理大使をして米國政府に抗議的質問を發したりと

新領土行政整理

朝鮮關東州人員整理計畫

【東京電報】過般の新領土首腦打合せ會に於て歲入の減少に對應し行政整理を實行することに決定せるが朝鮮總督府にては既に人員の減汰を斷行し之に基き新設總督府官制其他の改正を立案し近く閣議に附する筈なるが朝鮮並に關東州に於ても人員の整理を計畫しつゝあり其の結果明年度豫算に現るゝこととなるべく而して是等人員の整理は歲入の減少に基くものにして專ら政費の節約を期するに在り中央に於ける行政整理準備委員會にも整理の大綱を決定し將來整理の實行を爲すべきが今日は經費節減の目的は按配整理に止むべしと

支那代理公使立往生

滿洲視察旅行中なりし田村少將以下陸軍大學の一團五十餘名は十六日朝入港の連絡船にて下關に歸着したるが一行中の教官某中佐の談に依れば本國政府より送金杜絶の爲め留學生の一部は困窮し夫人同伴にて逃げ出したとの噂ある支那代理公使馬廷亮氏は奉天に在り北京に歸るには奉天軍の阻止に依り交通杜絶したるため身邊の危險を恐れて歸られず日本に引き返すには留學生の追窮甚しきため進退共に窮まり夫人を連れて途方に暮れ居れり(下關)

奉直戰と支那滿洲財界

益々惡化傾向 (下)

天津 鮮銀天津支店の報に依れば前月來險惡なりし奉直の確執は四月に入りて日に濃厚となり交通機關、金融機關等各方面に影響を受け取引者は皆手控への模樣となれり

北京 北京に於ては銀行の支拂停止を恐れて兌換を求むる者續出し一時は頗る險惡なりしが稍平靜に歸したるも各方面に依然不安の念を懷き居れり

大連 大連組合銀行は內地中央銀行の方針に鑑み月初めより預金利率を引上げ一二厘方の利上を發表し爾來帳尻は前月に比し九百餘萬圓の預金を增加し貸出は却て若干の減少を來したり併し乍ら之必ずしも金利引上の結果としての み斷ずる能はず經濟戰爭に基く大連商況の不振と支那方面の危險を避けて見送り勝となりし市況悲觀の成行如何に傳へられ只管時局の前途を靜觀して居る有樣なり

鐵價 市況は較好況を辿り不振なる鐵價の流出及び埠頭滯貨の一大原因なりしも…

母國對京仁間貨物

海上輸送の缺點(三)

輸送期日短縮=海陸運輸の均衡

(京城商業會議所調査)

三、仁川荷揚より陸揚迄の時日
金物(甲、乙丙商店共に一日)電氣用具(二日)洋紙(二日)石炭(五日頃以內約二十時間)

四、通關に要する時日
金物(甲三日、乙二日、丙一…二日)電氣用具(二…三日)洋紙(二日)石炭(當日)

五、通關終了し發送申込に至る時日
金物(甲一…二日、乙當日終了、丙五六時間)電氣用具(二日)洋紙(當日)石炭(當日)

六、鐵道託送後發送に至る迄の時日
金物(甲一…二日、乙四日、丙二…三日)電氣用具(二日)洋紙(二日)石炭(二日)

仁川に於て鐵道に託送後發送迄に長時日を要する嫌あるは鐵道託送の場合荷車配給の都合上時日を空費するのと仁川貨物ホームが其の取扱數量に比して設備の狹隘なる爲めにもよる。それは京城着後引取迄に要する時日を見る場合は當日又は翌日發送せられるを普通とするに徵して明かである

七、發送後南大門驛着迄の時日
金物(甲、乙丙共一日)電氣用具(一日)洋紙(一日)石炭(一日)

八、南大門驛着後引取迄に要する時日
金物(甲、乙、丙共一日)電氣用具(二日)洋紙(當日)石炭(當日)

結尾

之を要するに當地商人が註文を發してから鐵道地方出貨の南大門驛着迄には普通二十四五日の長きを要し二十日以內着の如きは例外的早着に屬し之を鐵道のそれに對比すると約二倍の日子を要するの現況を呈しつゝある茲に於てか吾人は敍上の實例を擧げて之を現在の朝鮮對內地貿易上最も注目に値すべき一重要事項について考察せざるを得ないのである

それは今日我が朝鮮の對內地移出品は殆ど運賃の最も特長とする大宗貨物の低廉なる運賃とを品要とする農產物、鑛產物、水產物及び原料品等大部分を占め往航可なりの船腹を充滿し得る程度に達してゐるに拘らず反面復航移入品は內地製造工業品の關係から主として雜貨相當の貨物の必要を認めない限り片荷航海の不利に陷らざるを得ないのであつて勢ひ鐵道輸送の逸脱するところとなつてゐる所以である。

茲に於てか吾人は再び其の海上運送業者、關係當局の喚起によつて特に輸送期日の短縮を圖り併せて運送業者及び荷役の全般の正確向上に努め又運賃の可及的低下を策り、少くとも海陸運輸の均衡を保たせたいと思ふのである。

鮮人間に貯金思想普及

五月十日現在全鮮郵便貯金總高は內地人々員三十三萬六千六百四十二人金額千六百十七萬九千九百四十二圓朝鮮人々員百〇八萬八千三百九十五人金額二百五十一萬三千四百二十七圓にして前年同期に比し內地人は人員八歩、金額一分、朝鮮人は人員二歩三厘、金額一割二歩四厘の增加を見せり從來朝鮮人の貯金高は內地人に比し極めて少額なりしも今回の統計に依れば鮮人間に於ける貯金思想普及の著しく增加を示せるは慶ぶべき現象なりと當局者は語り居れり

青島牛肉輸出

青島鮮銀支店調査に依れば米國方面の牛肉輸出は戰後歐洲向の輸出ありしも昨年春頃より漸次減少し本年は商況極めて閑散なり牛肉は上海方面への輸出の好況なりしも奧地出廻り減に依り在荷甚だ少なく漸く輸出されつゝあり季節にても生肉は冷藏船にて輸送し四月に及びても何等の變遷を見ず以て內地方面の消化の意外に大なるを察すべし

學校組合設置許可

十九日附總督府官報を以て左記學校組合設置許可の件告示せらるゝ筈

茂長學校組合 全羅南道高敞郡茂長面
谷山學校組合 黃海道谷山郡谷山面
南川學校組合 黃海道平山郡南川里一面及安城面の內物開里

社會事業研究會

朝鮮社會事業研究會にては來る二十二日午後七時より市內南山町赤十字社朝鮮本部に於て臨時總會を開催し幹事選任の件及夏季講習會開催の件等附議する由なるが尚生田總督府監察官の『歐米に於ける最近社會運動及勞働運動』と題する一場の講演あるべし

京畿道視察團

內地林業視察

京畿道林務課にては昨年多數の林業技術員を內地に派遣し先進地方の林業經營狀況を視察せしめたる處其效果大なりしを以て本年更に內地人三名鮮人七名を以て第二回視察團を組織し松山道技手引率の下に造林、砂防、伐採、林產物等に就き視察すべく兵庫、京都、和歌山及東京方面へ向け來る二十四日出發すべしと

上院議員視察團

六月三日入鮮せん

貴族院議員の支那滿洲朝鮮視察團一行は子爵前田利定、伯爵溝口直亮、根津嘉一郎、星島二郎諸氏及書記官小林次郎氏一行七名は去月二十三日東京發支那滿洲各地を視察し六月一日奉天出發同三日夕京城着四五兩日滯在の上六日朝出發八日東京着の豫定なり

學校長視察日程

十六日夜入城したる下關市學校長鮮滿視察團一行は昌德宮秘苑動物園博物館其他市內の名所を觀察し十八日午後仁川に向ひたるが同夜京城に引返し十九日午前九時五十分南大門驛發列車にて北行し平壤、新義州、奉天、長春、旅順、大連等を視察し二十八日大連發海路歸關すべしと

安藤課長昇進

滿鐵京管局運輸課長安藤又三郎氏が今回參事に昇進大連本社詰となりたるが後任は外務省名古屋運輸事務所長岡田實之氏に決定せるもの如く不日發表を見る運びとなる可し又安藤氏は本社の某要職に就くべしと噂され居れるが氏は大正六年十月朝鮮線が滿鐵の委託となりて以來現職に就き滿鐵社の爲め盡瘁せる人にして今回の轉任は鮮々惜しまれ居るが本年度よりは朝鮮線の事情に精通せる氏を本社に入れ滿鮮の連絡を圖り朝鮮線の發展を期する計畫と見るが至當なるべく而して新運輸課長赴任と同時に京管局上級者に若干の更迭行はるべく右は人員淘汰の意味にあらずと

大山公爵入城

公爵大山柏氏は十八日朝大邱より入城朝鮮ホテルに投ぜり

人事消息

▲久保京管局長 李王世子同妃兩殿下奉送の爲め釜山へ出張廿日朝歸任の筈
▲佐藤三郎氏(京管局車輛長) 同上
▲伊東四郎氏(京管局秘書) 同上
▲和田少將(參謀本部第三部長) 廿日頃京城通過歸東の豫定
▲三原少佐(憲兵隊副官) 十八日午後四時廿分南大門驛發羅南、會寧、成興、惠山鎭方面の分隊分遣所を視察し來月四日歸任の豫定
▲野口元山土木出張所長 十八日朝退城
▲安藤黃海道警察部長 同上
▲森平壤土木出張所長 十七日夜退城
▲有村福德生命社長 十八日朝退城
▲原侍從 同上
▲金田事務官 同上
▲坪井事務官 同上
▲篠原農務課長 支那及滿洲各地を視察中の氏は來る二十二日頃歸任の筈
▲金光臨瑞氏(朝鮮神宮長) 全國神職大會出席のため十七日東上

◎基督教とは何ぞや

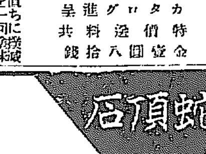
基督教は天地萬物を造り給ふ唯一の神を父なる神と仰ぎ其神が人類を愛する爲めに基督を此の世に遣はされ神の人格は完全に基督に顯はれて居るものとし基督を通じて神と交渉し基督を受け入るゝ事は即ち神を受け入るゝものとなし基督を我裏に迎へ基督我に在りて生くとの信仰生活を體驗するものである基督の心を以て心とするといふことは基督の心を以て心と爲すことを意味する基督の心を以て心と爲すときは我裏に愛が湧くのである基督は神は愛なりと教へ又兩界も相愛すべしと教へられて居る愛は己の身も物も犧牲に供し常に十字架を背負ふて世に立つことを覺悟するのである斯くの如き崇高なる犧牲生活を實行することは誠に難事の仕事であるけれども堅實なる信仰を維持するならば必ずや實行し得らるべしと信ず人々が互に己を犧牲に供して相愛するときは自然に國と國との間に於いても亦相愛し合ふに至りて世界の平和を招來すること疑ひを容れぬのであるそうなれば此の世は眞に樂園となり所謂天國を現出せしめ得るのである野心の跳梁も要らぬこと久しきに亘るときは爭ふ者も無用となり馴れて愛の形に顯はるゝ如く從順となるに至ると同時に人々も努力して常に十字架を背負ふて心掛けの信仰生活を繼續するならば愛が基調となりて崇高なる犧牲となり君に對しては完全に忠を盡し遂げ得らるべく親に對しては完全に孝を盡すべく何れに對しても宜しきを得ることなく人を怨みず世を呪はず各自樂しみて其使命を果すことを得らるゝのである宗教が吾人の共同生活に必要なるは堅固なる愛の基調を得むが爲めである或は基督教は我國民性に適せずと說く者ありと聞くされども是は大なる誤解である基督教に於いて父なる神と仰ぐ唯一の神は實に愛の神である其愛なる神を我裏に迎へ容れて愛を基調として世に處する以上は總てに處して可ならざるはない筈である愛は己の心となり其家を愛するの心となり其國を愛するの心となり世界を愛するの心となるものであるこれは愛の本性である…一個人を愛するの心に非ず…くは人々忠誠に組織して誤解を避け神の愛を活用して意義ある生活を爲したきものである

京城新生會は會員の爲めに宗教的資料の無料配布其他種々の方法があります尚教會無き土地に住居せらるゝ信徒方の爲め禮拜用の小冊子もあります夫れであるから基督教を研究したい方々は早速御入會を希望しますそして御申込次第で規約と小冊子と圖書目錄とを御送りします

京城新生會長ウヰリヤム、シケール 京城[illegible]三二番地

特許自然回轉式

◎ハイトリキ



本器は幾百萬の蠅と雖も直ちに撲滅すれば取扱の特色を有す本器は二週間以內に一同の蠅を保有す尚在來の如き破損修繕料の必要なし

特價金壹圓八拾錢 送料共 カタログ進呈

名古屋市西區久保町 發賣元 山田眞一時計部 電話五局六四四一番 山口銀行支店

鐵筋荷札

謹告

今般都合ニヨリ仁川弊社海上部代理店合資會社協同組トノ代理店契約ヲ大正拾壹年五月拾貳日限リ解除仕候間此段廣告致候也

大正拾壹年五月十六日

神戶市仲町三十番 太平洋海上火災保險株式會社

競賣廣告

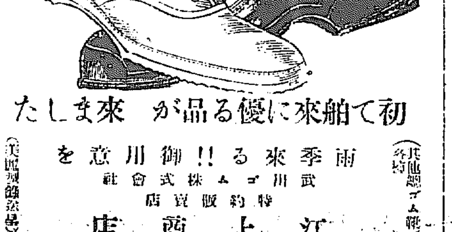
伊藤公其他名家書畫類數十點 其他書畫骨董珍品澤山賣立會 高麗燒類百五十點

日時 五月二十日 下見 二十一日正午ヨリ賣立

場所 黃金町(一丁目)清香園

主催 京城美術俱樂部

オーバーシューズ ゴム底ズック靴



初て舶來に優る品が來ました

雨季來る!! 御用意を

武川ゴム株式會社 特約販賣店

江上商店

朝鮮總督府專賣局製

紅蔘

定價

用法 (一匙を湯在茶碗に入れ滾湯を注入し攪拌して一日三回宛服用すべし砂糖或は牛乳を加へ用ゆるも差支へなし)

近世高麗紅蔘は政府の專賣品として專ら支那に輸出し內地には勿論朝鮮にも供給せず然るに近來頻りに專門學者の注目研究せらるゝ所となり其効驗の顯著なる多きに拘らず…

合資會社 京日代理部

蛇頂店

避暑地にもお宅でも お一人一個で充分です 總て夏の毒虫の害には

一個三十錢

說明書進呈

空前の大規模な

【東京電報】今秋十月約十日間に亘り海軍を如何にすべきか其の戰略戰術の研究を爲すべきものにして專門家…い筈である

米國海軍卿來らん

…に決した東京滯在は一週間で其後日光京都に遊び一部に支那比律賓に…

…昨秋の復讐戰を天安軍に申込み十四日天安コートに於て對抗戰を開き…

京畿道事情【九】

近江（漢江）が京畿道の航行の便あるは河口（臨津江と合流點）より江原道界に至る約七十六里間にして冬期結氷期（十二月中旬より三月上旬に至る）を除く外は航行を通ずるも小蒸汽船の航航は最も盛んなり此等の通航も漢江附近より牛川里附近に至る約三十里間は主として朝鮮型帆船五六十石級のもの及小數の日本型帆船多く五百石級のもの通行するを見牛川里附近より河口に至る約二十三里間は朝鮮型帆百石乃至百五十石級の帆船を通ずるも以下には能く小蒸汽船を通ずる事あり而して是等の區間は從來鐵道の開通のみならず旅客のこれを利用するもの多かりしが近時道路の改修と共に自動車の交通便利となり其結果大に其利用を減じたり然し尚下航には旅客の便乘者多からず鐵道開通以前に於ける運輸は一に本江の水運に依り小蒸汽船の往來も少なからざりしが現今は鐵道に依るもの多く貨物は水運に依るもの多く日々數十隻の帆船の航行するを見る

開かれた黄海道の寶庫
延平漁場の石首魚
數百の漁船を圍繞する當込連 宛然お祭騷ぎの如な賑ひ

【海州】黄海道の寶庫とも云ふべき延平漁場は石首魚の漁期に入つたので朝鮮、佐賀、熊本、福岡、山口又は支那漁船などより寄せる大小の漁船は何れも延平島附近を航行して漁業に從事しつゝあるが去月十一日の大時化には本道に避難した漁船約七八百隻に上り本年の漁況は例年に比して後れて居るので未だ多額の漁獲なきも例年延平島沖合では一隻に三萬尾を揚げたそうで其價格は一尾三錢三厘位の相場であつた盛漁期に入れば一錢三厘位の相場となる目下の處は一錢七厘乃至二錢位を唱へて居る兎に角現下の延平は黄金時代と云ふので海州又は沿岸部落の人々は商店の臨時出張せるもの四戶之に次ぐ料理店、飲食店は三十戶之に次ぐ蝟集五十人散髮屋が二戶と云ふ状況で取締上の必要から警察官出張所も開設され海州郵便局からは局員が出張して郵便事務を取扱ひ便宜を與へて居る又海州稅關よりは稅關吏が出張して各種の一切の稅金徴收に從事する故に黄海道の財源が開けたかの感がある

▲省城警備 戒嚴令を布きて警戒に努むる省城にも四圍の情況漸々に緩和し居るもの、如く未だ何等突發事件は生ぜざるが目下省城警備の任にある者は僅に歩兵一個旅、騎兵一個旅、機關銃隊一個連、巡警一千七百五十名なり

▲負傷兵歸來 過般の戰鬪に參加したる吉林軍の傷病兵は昨今續々歸來しつゝあり各守備隊に收容し居れり

晋殿下遙拜式

【釜山】釜山府にては十七日午前十一時より龍頭山神社に於て故晋殿下の御遙拜式を擧行した、參拜者は官民無慮三百名に上り左の如き式次の下に嚴肅に執行された。十一時奉迎修祓、齋主遙拜の詞を捧ぐ、主催者弔詞の朗讀、齋主玉串を捧ぐ、參列者玉串を捧ぐ、撤饌、閉式

尚府尹は一般府民を代表し同日午後東京李王職長官宛に向け左の弔電を發した

晋殿下の御訃報に接し官民一同謹んで哀悼の誠意を表し謹みて御遙拜式を行ひ謹んで御靈に奉る宜しく御執奏を乞ふ

奉直戰と吉林

【哈爾濱】吉林よりの情報によれば吉林にては此程よりの出動部隊を充實し……兵に送り……知良の由

張使夫人 傷病兵を慰問

【奉天】奉直戰爭で負傷したり病氣になつたりした奉天軍は續々奉天に後送され豫備病院に收容されたが張作霖氏夫人は去る十四日親しく傷病兵を病院に見舞ひ各人に大洋現銀五元と菓子一箱宛を贈りて慰問したのは殊勝にも見え傷兵らに多大の感動を與へた模樣であつた

全北鐵道成績

【全州】全北鐵道にては前年度に於ては成績良好にて政府の補給金を受けず株主には八朱の配當を爲すの好績を擧げたるが今五月上旬に於ける成績を見るに客車收入五千三百三十圓九十二錢貨車收入三千三百九十二圓十二錢計八千七百二十三圓四錢一厘一日平均收入五十六圓二十七錢八厘前年同期に比較すれば客車收入七百六十八圓十九錢五厘増貨車收入千百七十六圓十五錢増計一千七百八十四圓四錢五厘の増を示し一日一哩平均十一圓五十一錢の増收を示せり

稅關上半成績

【平壌】平壌稅關出張所五月分上半期貿易價格は輸移出十三萬二千八十七圓輸移入五十二萬六千二百十六圓收入額二萬一千百二十二圓七十五錢で前月上半期貿易價格輸移出四萬一千十四圓輸移入四十六萬七千八百二十六圓に比し輸移出は三倍以上の増加何れも増加を示してゐるが原因は砂糖増加の爲で上海輸出の十四萬四千九百圓は本機に移るので向後輸出の好況を見るべく豫想される五月上半期輸移出入額の主なるものは輸移出砂糖十二萬三千七百三十六圓で內地に牛皮七千四百十一圓牛皮千六百四十圓で何れも安東に取引行はれ、輸移入額木材二萬六千八百十三圓ゴム靴二萬二千八百五十二圓生綿布一萬八千圓綿織物一萬一千四百四十一圓

貧弱部落改善

【平壌】平壌郡南兄弟山面は江東山城面に次ぐ大部落なりしが朝鮮に住み戶數千戶にみたず年々饑饉に襲はれ部落民の負擔難きため之を統合して財源を豐富にし世運に適應せる諸般の施設をなす要あり

南浦最近市況

【鎮南浦】多期に入りたる鎮南浦は最近內地其他よりの出廻頻繁に一般商況は頗る活況を呈し一方同地の宿屋料理店等も旣に開設されたるを以て經濟界の景氣も一層引立たる觀ありと

無電網協定と
民間の電話事業
米國は六人に對して一個平均

【大連】嚢に華府會議に於て開かれた太平洋會議で世界の各所に無線有線に依る通信網を開拓する事となり其結果英米佛日の有無線通信に關する協約の締結が成立し大會社は其主義に基き南米に於ける無線通信網の統一及び各國と南米間の通信に關する件につき倫敦に會合協議中である此會合は將來世界の通信網協定に關して重大なる意義を有するものであるが未だ我國の會社側から之に參加したるものゐるを聞かない但し多分三井物産が之に參加し其機會に於て目下問題となつて居る北京三井物産支店の對上海の米國フエデラル會社の民國に於ける大無線電信所建設に關して圓滿なる協調を爲すことになるであらうと觀測せられる又我國の電話事業は非常に歐米に比して遲れているが今現在世界各國の電話架設總數は一千五百六萬個と稱へられ其中米國のみで七割以上を占有し人口六人に對し一個平均と云ふ普及率を示して居て大連市が人口四十人に一個の割合を以て全國に冠たりと云ふに比較すれば尚相當の差もたらさず言はねばならぬ米國が斯くの如く電話普及を來したる原因は米國人の富力と智識の發達せる事にも依るが更に研究すべく其參考となる可き面白き點は歐洲の各國及び我國が電信の事業とを政府の事業となすに反し米國の電話は民營である然し華府組育の大都會から田舍の町々に至るまで二大系統に區分されたる大會社の經營であつて二社の間には何等の協定もなく常に全く猛烈なる競爭が行はれてゐる其結果として料金は低下され各種の機關は完備し通信は敏活の度を加へて斯の如き電話の普及率を來した所以である然るに一般官營による電話事業は電話架設者の總額を寄附せしめる等の支障あり自ら容易に架設利用が出來ぬ事となつてゐる、されば我國も官營ではあるが彼の米國式方法を斟酌して此の有利なる電話事業に投資せしむべき餘地方法を講ずる必要はあるまいかと某氏は語つた

二府六郡聯合 果樹蔬菜品評會

【馬山】釜山馬山二府昌原密陽梁山金海東萊蔚山六郡聯合果樹蔬菜品評會は本年十一月七、八、九日の三日間馬山に於て開催の豫定である出品數は約一千五百點內外にして此程豫算の編成を了し目下慶尙南道廳に之が認可申請中である收支豫算總額金一千三百圓で內五百圓は地方費補助を仰ぎ其他は分擔金及雜收入を以て費用に充當する豫定である

平原警察新築移轉

大正十年九月より平南平原郡永柔面米豆山里に敷地千三百坪の敷地に新築中なりし平原警察署は愈全部の竣工を見るに至りたるより去る十六日移轉式は本月中旬平原郡民會主催となり盛大に擧行すべしと

馬山府土木 人夫請負入札

【馬山】馬山府廳に於ては府內土木事業に使役する人夫約二千名の供給方を來る十九日午前十時入札に附し即時開札契約をするそうである

縣里公普記念日

【沃川】忠北沃川縣里普通學校にては去る十二日は同校一週年記念日に相當するため同校記念式舉行後運動會開催午前十一時から各種の競技あり非常なる盛會を告げ午後五時閉會した夜間は新任同校長の有益なる講演あり午後十時盛會裡に閉會せり

慶南農況
麥は平作以上 棉作は稍不良

【晋州】麥作は發芽以來良好順調にして目下の作柄は期待にあらざるも作付の見當にて今後の追肥充分なれば平年作以上に達すべし棉作は發芽當時は成績一般に不良なりしも追肥せば發芽少き爲め成育不良なるも本年は農民の勤勞勉勵せる爲め成績充分快復すべき状況なり併に四月上旬以來降雨ありて收穫の向上と指導の宜しきを得たる結果左記品種の作付者續出するに至れり

山縣關東長官歸期

【大連】客年東京上京中なりし山縣長官は去る二十二日門司出帆の便船に乘り二十四日大連著の豫定にて歸任の途に就く

崔前參與官に記念品

【馬山】慶南道前參與官崔鍾浩氏は職の轉任となつたのであるが同氏は明治四十三年中慶北より慶南に轉任以來在任十一年其間地方行政に盡瘁したる功績少なからず依つて矢島、西山、馬野三部長が發起となり記念品を贈呈することに決定したりと

大藏滿鐵理事

【大連】中國滿鐵理事會議は經濟戰爭のために二十日に延期せられ二十一日に開會することゝなつたが同氏は大藏省より滿鐵に出ず仝二十五六日頃歸連の筈なりと

海州農學校長著任

【海州】末田龍校長の後を襲ひ追つて海州公立農業學校長に補せらるべき大阪醫學士東野稔氏は十四日著任各官公署及民間有志に挨拶を爲した

朝鮮語講習會
六月より道廳で開始

【平壌】平安南道廳では六月一日より十一月末日迄道廳會議室に於て朝鮮語の講習會を開催する事に決定したが甲種乙種に分ち甲種は朝鮮人を以て組織し乙種は初學者を以て組織し平井內務部長を會長となし松澤地方課長講師となり朝鮮語に通ずる者を以て學務課長幹事に講師を囑託し事務は總務課長行政課に一任する筈である

平壤刀劍大會

【平壤】數年來勃興せる平壤の刀劍會は近時著しく會員の增加を見るに至り數千點の名刀の數も多くなつたので平壤刀劍保存會を設立し一般愛好者の參加を求め一般公開の觀覽會を開催し日下鑑賞中である

自轉車競走大會

【平壤】平壤鍊武館主催の自轉車競走大會は三十一日の兩日に於て光成高等普通學校に於て開催の豫定で選手は釜山大邱京城仁川新義州方面からも參加するよ

連絡船々繰變更

連絡船の平壤丸は其初航を十九日釜山入港の筈なりしも船繰を變更し十八日午後三時四十分釜山出帆する事に決したれば乘船者は之に依りて乘船すべし

平壤慈惠醫院近狀

【平壤】平壤慈惠醫院の最近一日の入院患者九十一名外來患者六百七十……

慶南聯合會の近況

【晋州】慶南金融組合聯合會は目下組合員は四十一組合にて貯蓄成績は預金一四四、七一六、八九借入金一三三〇、八九七、二一預り金四二八四、七九

慶南金融組合員表彰

【晋州】五月二十日慶南金融組合聯合會定時總會席上にて慶南金融組合十箇年以上勤續する組合員を表彰する豫定にて表彰式に授與さるる金額は二千二百八十圓なり組合長六名 理事七名 監事七名 評議員八名 計二八名

塵埃溜箱の備付

【海州】新任花井海州警察署長は衞生方面に多大の注意を拂ひ着々向上を計り居るが夫々指示命令した衞生施設規則に關し宿內及戸數の取締に關する飲食店料理店人宿屋等に對しては各自の塵芥溜箱を設置せしむる事を計畫中である

會計檢查

會計檢查院部長平塚三郎氏は西村、森下の兩屬を從へ十七日午後三時三十分要塞司令部に到著の豫定にて要塞部……

馬山牧場 牛乳搾取開始

【馬山】馬山牧場は大正六年以來牛乳を鎮海より供給を受けつゝあるが今般慶南鐵道會社專務東京鎮平吉氏の經營で山中氏內地より來り牧場の擴張を期し、又牛乳は健康第一なるより新式の方法を用ひ完全に殺菌して販賣するに至りたるが其他の牛の外ホルスタイン種八頭を內地より移入し此頃鎮海より搬出して給乳を開始した

沙里院消防組演習

【沙里院】沙里院消防組は二十日午前十時より三日間矢島內務部長の臨場の下に打合せ會を開催せり

慶南勸業課長會議

【晋州】慶南各郡勸業課長を召集し更に郡勸業會を開催し各種の親察者もあるよしにて大に其能力を發揮すべく準備中なりと

中華青年會運動會

【大連】大連中華青年運動會は豫報の如く十四日西公園グランドで盛大に擧行した當日は天候穩やかで少しく冷氣なりしも支那青年は何れも早朝より競技服にて喇叭を吹き鳴らし太鼓を鳴らして勇ましく運動場に繰り込み日本人の夫に比べて毫も遜色なく運動を發揮した又觀覽者は大部分在大連支那有志紳士及其家族で何れも愉快に一日の清遊をなした

沙里院國協發會式

【沙里院】黃海道鳳山郡沙里院に於ける國協發會式は十五日沙里院に於て發會式を擧行したるが支部長に甘粕龍氏を推し盛會を極めたりと

大中修學旅行

【大田】大田中學校にては春季修學旅行をなす事に決定し四學年は第一學年は吉田、秋山、杉の三教諭引率の下に二十六日成歡に第二學年は原田、內野、伊藤の三教諭引率の下に成歡に第三學年は里見、渡多野、藤川の三教諭引率の下に二十日仁川方面に二十四日出發慶州に修學旅行をなし夫々二十七日歸校の豫定なりと

銀行會社

高敞殖產石氏採勝 尾竹國殖門下の秀才高橋觀石氏は平壤附近探勝の爲め十七日午後四時大邱柳屋旅館に入り十八日より各方面を觀察し場合に依つては揮毫にも應じると

大電株主總會

【大田】大田電氣株式會社にては二十七日株主總會を開き上半期利益金の處分案其他を附議する筈なるが今期配當は一割なりと

地方集會

▲西鮮天狗會【井邑】井邑にては里より開催滿二周年を以て此程十五日夜高等亭に於て開く天狗連が十五日夜料亭日の丸に於て溫習會を催したが聽衆多數にて盛會であつた

地方人事

▲西鮮殖產銀行海州支店長 部長會議の爲め二十日上城の筈（海州）

▲石本殖產銀行地方課長 十五日著任

▲赤木完爾氏（平北府尹）事務打合せの爲め十七日夜七時五十分著にて京城に入る

▲柴田學務局長（全州） 十七日夜七時五十分著京城驛停車場ホテルに滞在（金山）

▲傳文魚氏（大連市會議員） 滿鐵社長の招電に依り十七日夜行にて上京（大連）

▲古村八氏（大連市會議員） 十五日朝大連著京城訪問の筈（大連）

▲富田忠誼氏（前工科學堂長） 本學堂昇格の爲め殿官となりたる同氏は來る二十日家族同伴東上の筈（大連）

▲望月龍三氏（牛皮血精製造所長）內地出張中の處十七日朝歸任（釜山）

▲成田萬郎氏（拓殖局屬） 大連其他の視察を了へ六月三日來田一泊の上翌四日大郎に向け出發の豫定（大田）

▲甲本郡長氏（總督府會計課）大田上水道布設計畫に對する水源地其他視察の爲め十六日來田十七日歸邱

▲正木長十郎氏（警部） 今回警部補より警部に昇進慶南警察部勤務を命ぜらる（大田）

▲古谷虎雄氏（大東社長） 二十七日大田著二十八日江景電氣株式會社株主總會に列席の爲め二十三日頃來田（大田）

▲宮田吉之氏（哈爾濱競馬會社長陸軍中將） 來迎中の處十四日夜來天を經て哈爾濱へ（大連）

▲村上秀一氏（前東拓沙里院支店長） 今般辭任十七日歸國（沙里院）

▲加藤俊平氏（新任東拓沙里院支店長） 此程來任（沙里院）

▲川島少佐夫人みつ子 豫て病氣中の處遂に十六日午後一時臨終十七日午後四時葬儀執行（大連）

不動產競賣公告

京城地方法院

京畿道高陽郡北面三里四〇番地 一、同所……

登記公告

法人登記

金川出張所

金融組合登記公告

洪川出張所

法人登記公告

伊川出張所

金融組合登記公告

水原支廳

京城地方法院

金融組合登記公告

楊平出張所

登記公告

驪州支廳

法人登記公告

議政府出張所

法人登記公告

春川支廳

法人登記公告

旌善出張所

京日案内

株券 金融

讓店

貸間

男兒

店員

ほねつぎ

古本

女給

店員

滿蒙視察日程

奉直戰の影響は毫もなく 視察地鐵路沿線は頗る平穩

來る六月一日京城出發の本社及毎日申報主催滿蒙視察團日程はいよ〳〵左の通り決定致しました目下奉直戰の影響を受け奉天地方が危險狀態に陷れるが如く傳ふるものなきにあらずですが事實は決してさうでなく視察地鐵道沿線は頗る穩かでありますから何うか御心配なく御加入を願ひます

滿蒙視察團日程

▲六月一日……午前十時五分南大門驛發、午後九時五分安東驛着、同地一泊
▲六月二日……新義州、營林廠、製紙工場、安東領事館、採木公司、大倉製材工場、油房、六道溝貯木所視察、午後九時五十五分安東驛出發奉天へ向ふ車中一泊
▲六月三日……午前六時奉天着、領事館、東拓、鮮銀、滿蒙毛織、製糖會社、兵營、水道等視察同地一泊
▲六月四日……奉天北陵(途中水田視察)西塔、喇嘛廟、支那町、宵柳氏經營の共榮社等視察、午後十時十分奉天驛出發長春へ向ふ、車中一泊
▲六月五日……午前七時長春着、二時間休憩、午前九時長春驛出發、午後十二時三十分吉林着、總領事館、製材工場、松花江流域狀況視察、同地一泊
▲六月六日……吉林市內狀況、支那營農事試驗場等視察、午後五時三十分吉林驛出發、同九時長春着、同地一泊
▲六月七日……長春領事館、取引所、製粉所、市中狀況等視察、午後十時二十分長春驛出發哈爾賓へ向ふ、車中一泊
▲六月八日……午前六時哈爾賓着、總領事館、松花江其他視察、同地一泊
▲六月九日……哈爾賓北鐵電氣、東拓、鮮銀、チウリン商會、市中視察、同地一泊
▲六月十日……哈爾賓驛、支那學校、傅家甸及市內狀況視察、此夜午前一時哈爾賓發列車にて出發に付列車時刻を待つ
▲六月十一日……午前一時哈爾賓驛出發長春に向ふ車中に夜を明かす、午前八時五十分長春着、約一時間休憩、午前十時長春驛出發、午後一時五十分四平街着乘換への爲め約二時間休憩、午後三時三十分四平街出發、午後六時三十五分鄭家屯着、同地一泊
▲六月十二日……鄭家屯領事館及同附近農場視察、午後二時二十五分鄭家屯出發、午後五時四十分四平街着、乘替への爲め約二時間休憩、午後七時三十一分、四平街出發大連へ向ふ、車中一泊
▲六月十三日……午前八時大連着、市中視察、同地一泊
▲六月十四日……大連市內狀況視察、同地一泊
▲六月十五日……大連市中狀況視察、午後十時大連驛出發遼河に向ふ、車中一泊
▲六月十六日……午前六時十三分遼河着、(撫順乘替)午前六時二十九分遼河出發、午前八時五分撫順着、炭坑及市中狀況視察、同地一泊
▲六月十七日……撫順市中狀況視察、午後六時二十分撫順驛出發、午後八時十二分奉天着、乘替の爲め約一時間休憩、午後九時十分奉天驛にて京城への歸途に就く、車中一泊
▲六月十八日……終日車中、午後六時四十五分南大門驛着散會

朝鮮に於ける洋畫家の耆宿、山本梅涯氏をアトリエに訪へば出品畫『一つの祈り』と題する水彩畫の製作中である『他に非常に多忙な所があるのですが、出品を見合せて居りましたが周圍が左樣な事に許さぬので、此の樣な製作を始めました、他にも日本畫を出品する筈です』と又畫幅を取り上げて製作を續く。(寫眞は製作中の同氏)

子供を 眞面目に育てる方法(上)

遊戲的な生活から勤勞生活への導き

こどもをマジメな人間に育て上ると云ふことは、生存上から見ても又職業活動上にも極めて必要であることは言ふまでもない。今の少青年の中にはマジメに實行する習慣が完成されて居らない者が少くない爲に、上級の學校に入學しても又は職業の見習ひに這入つても一意專心の努力を傾注することが出來ない者が多いのを見受けるのである。

此點 からして世の親達は如何にすれば我子の行動にマジメな習慣をつけることが出來るかと言ふことを深く考へて見なければならぬ。世の多くの親達は我子をマジメなものに育てる爲に無暗にマジメにくとお說法をして居るやうであるが、マジメな性格といふものは左樣に單純なものではなくこどもの生活には遊戲本能が驅て其遊戲本能から現る丶行動の中からマジメな性格を形成すべき勤勞的習慣を

育成 して行かねばマジメな人間にはなれないものである、即ちマジメと言ふ事は幼時の遊戲生活をして勤勞生活に轉化せしむるとで此間の心理を充分に辨へて居らぬとこどもは決してマジメにならぬと言つてもよい、一體人間の生活を發生的に見ると、遊戲生活と勤勞生活とに區別する事が出來る、前者は幼時の生活で後者は青年期以後の生活で少年期は丁度其中間に位して遊戲と勤勞との兩生活の混合時代に相當する。此三期の中で最も

注意 を要するは、少年期の教育である。私は以上の三期に就て猶少しく說明を加へて見たい。こどもが生れ出づると約一年間は御飯の時代である。此時代は手と足との使ひ分けの區別がなく其生活の有樣は殆と衆樂本能が主となした時のことである

つて一般動物の生活に類するものであるが、御飯期に於ては大腕の使用が發達してやがて起立し步行することの基礎となるのである。而して第一誕生を過ぐる頃から步行期に移るので、此步行期を實に人間に取りて

重要 なる教育的意義を持つものである即ち二本の脚で起ち步くと言ふ事柄が既に人類特有の表徴であるのみならず、一方に生物中人間にのみ附與されたる手の使用が極めて迅速に發達し始め、同時に人間相互の交通具として唯一の利器たる言語の練習が始まるのである。要するに手と言語の使用は人間獨特の利器であつて他の動物には見られない現象で言は眞の意味に於ける人間の生活は步行期に始まるものと言つてもよいのである吾々の

手指 は他の動物に見るが如く其數僅に五指に過ぎないけれども、其使用範圍の廣汎なることは實に驚くべきもので、生物中人間の如く手の自由なるものなく又如何に精巧に造られたる機械と雖も吾人の手の使用の靈能なるには遠く及ばぬものである。然るにこどもは步行期に入つて後四歲頃までの二箇年に於て、すべての手の使用法と一通り必要なる多數の人語を學ぶ。之を想到する時吾々は步行期から手と言語の練習期たる四歲頃までのこどもの

遊戲 が如何に尊むべきものであるかを明かに感ずるのである、學校期以前のこどもに於て『賢い子』と言はるゝものは一に手と言語を通じて表徴される腦髓に外ならぬ。されば他日社會にあつて生存するにも又同時に職業生活への腦髓の如きも關するところ此時代の手と言語との發達如何が基礎をなすものと思はねばならぬ。

朝鮮美展を前にして

出品準備に忙しい閨秀畫家

畫家の妻として

背の君の作品から受けた感化によつて

初夏の夕べの藍島と暮れなどむ朝鮮の秋色を出品

高木文子夫人

朝鮮美展審査委員の一人である洋畫家高木背水氏の夫人文子さんが『門前の小僧習はぬ經よむ』の類で其の二十餘年間の同棲による見たり聞いたりの自然習えで夫人の作として洋畫の二點を出品される相である、塵の多い往十里行の郊外電車をおりすて、同氏の理想郷たる往十里の住宅を訪ふたのは美展出品申込み期も愈々此の日限りといふ十五日の午後であつた 文子夫人は藝術の爲め無要主婆を抛して居た背水氏が其後ふと繪いたワシントン、アービングの著スケッチブックの中の『宿の妻』の一節に感ずる處があり斷然主張を翻へして娶つたといふ人でどこにか雄々しい樣子が見える夫人は畫室に記者を導いて語る

『私の出品物考だけは何でも洋畫の二點といつて一寸洒落れてゐますが、それこそお恥かしい次第で見られない間がいい位です兎角家庭の女に付題材如きも限くもとめられず同じ野外に出づるにしましても種々支障がありますので今度の作品なども何にも朝鮮風景ではありますが極く手輕にと幸い住居が山の上にあるものですから一つは此の畫室から眺した藍島を眺めた初夏の夕べの景と尚一點はぼやけた樣な夕近い頃の朝鮮の秋色が好きで昨秋之れも又畫室の前庭からとりましたので時候はづれではありますが爾へ樣と思つてゐます』

愛人を慕うて死に來た

哀れな新妻

嫂に虐げられて戀しさに堪へかね遙々玄海の波濤を渡つて大邱步兵第八十聯隊に目下在營中の愛人北部二等卒をたよつて來たが自由ならぬ在營生活の愛夫には如何とも致し方ないので、いよ〳〵深く悲觀の極度に達し十六日午後八時十分頃投宿中の府內東城町一ノ一六旅館萩屋家の一室に於て劇藥を飲下し自殺を企てた旅路の憐れな女は北部タカ子(二二)は應急手當の甲斐があつて漸く、命を取止め得たが『妾は是から先き何うしよう』と頻りに悲嘆の枕頭を涙に濡らしてゐる、聯隊から二三兵卒が來て晝夜交代看病してゐるので旅宿の人々も同情の涙に誘へつゝある(大邱)

京城高女總會

京城公立高等女學校卒業生より成る白梅會では來る廿三日(火曜日)午後一時より貞洞なる第一高女作法室に於て春季總會を開催し過日來起工した婦人圖書館及び二三の事業計畫につき打合せをなしたる後茶話會開催の筈

怪僧物語 鐵眼和向(下)

原田紫山

鐵眼和向の怪力は愈い世間の評判となつて、鐵眼和向の名を聞くと、泣く子も泣き止むと言はれた位。併し鐵眼和向は一度大きな失敗をしたことがある。その大失敗をしてからといふものは、決して力業を人の前でしなかつた。それはこんな失敗であつた。鐵眼和向が常陸國の鹿島神社に參詣した時のことである

ある人が鐵眼和向に要石を指して
『いくらあなたの力でもこれを引拔くことは出來ますまい。』
と言つて嘲笑つた。
『さうかね。』
鐵眼和向は要石をぢろりと睨めてすりと笑つた。
人が澤山集まつて來た。
『それとも引拔いて見せて下さるか。』
とある人が言つて、
『見たいなら見せてやつても好。』
鐵眼和向は要石に片手をかけて揺ぶつて見た。
『鐵眼和向が要石を引拔いてお見せなさる。』
見る間にパッと噂がひろがつて、段々人が集まつた。
『ちやゝ見せてやらうか。』
と鐵眼和向は要石を片手で引拔かうとした。併しそれは駄目だつた。
『なか〳〵根が深いやうだな。』
と鐵眼和向は苦笑ひした。
『深いどころか、要石の根は地の底まで屆いてゐますよ。』
と一人の人が言ひました。
『そんな馬鹿なことがあるものか』
と鐵眼和向は今度は兩手をかけ、ウンと力を入れて要石を引拔かうとした。要石はとう〳〵引拔くことが出來なかつた。
『これには私も降參ぢや。』
と鐵眼和向は汗を拭きながらすご〳〵と其處を立ち去つた。見物人はワッハッハと笑つてゐた。

この大失敗をやつてから鐵眼和向は決して人の前で力業をしなかつたことは前にも言つた通りである。併しそれまでの間に鐵眼和向が行つた力業の話は大分多い。池の底に沈んでゐた大釣鐘を引上げたり、大石を取退けたり、人をびつくりさせるやうなことを平氣でやつて退けてゐたけれども要石ではすつかりへこたれたものと見え、それからといふものは鐵眼和向の行方さへも知れなくなつたといはれてゐる。

たゞ一つ今に大和國の長世寺に鐵の玉が寶物として殘つてゐるが、それは鐵眼和向の眼玉だといふことである。もとよりそれは片眼であつて、兩眼はどこに殘つてゐるか分らない。片眼は百目ぐらゐあるさうだ。本當にその鐵の玉が鐵眼和向の眼玉だかどうだか保證の限りではないのだが長世寺の記錄には正に鐵眼和向の眼玉と記されてゐる。それが本當だとすれば、怪僧鐵眼和向の眼玉は全く鐵であつたのに違ひない。惜しいことには、鐵眼和向の死んだ月日も場所も分つてゐない。(終り)

獨佛協調と保障

【倫敦電報】ーリー、ニユースのゼノア通信員の通報に依れば獨逸ヘルメス[illegible]獨佛間に約束したる義務を果すと云ふ確定なる保障を與へ[illegible]

波公使館破壞威嚇

【華盛頓電報】元老院議員タイルス氏の許へメリーランドより郵送せられ[illegible]

獨議會監督委員設置論議

【華盛頓電報】バルフオア氏は當地に於て演說して曰く『英國は出來得る限り早く亞米利加に對する戰時公債を完全に支拂ふべし』と述べたり

一公使出張[illegible]

義州通に天然痘

府內義州通一の一九三番地村住鳳の三男昌順(三)は十七日午後四時半頃天然痘病的戶口調査の結果天然痘と診斷

主筆同士決鬪して負傷

[illegible]

鑛業所を襲ふ 犯人は不明

[illegible]に出張し負傷した[illegible]

東京大相撲勝負

【六日目】(十七日)

勝	決り手	負
山錦	肩透し	射水川
綾鬼	押倒し	藤の川
栃錦	突込み	高の山
友の浦	同	清水川
太刀海	出投げ	常陸島
綾錦	上手投	小野川
司天龍	叩込み	小牛田
琴ヶ浦	引落し	若常陸
光風	捻り	紅葉川
阿蘇岳	下手投	矢筈山
鶴ヶ嶺	寄切り	若葉山
大の里	叩き込	陸奥山
大錦	同	阿久津

中入

能代潟 (上手投) 伊吹山 (本社懸賞)

勝	決り手	負
柏山	引落し	白岩
東雲	寄倒し	淺見藤
清瀬川	押切り	兩國
福柳	捻り	三杉磯
大門岩	寄切り	駒ヶ岳
太刀光	突れ込	常の花
栃木山	[illegible]	千葉崎

打出し午後六時[illegible]分

七日目取組

十八日(七日目)の取組左の如し

(清水川 小牛田)(高の山 友の浦)
琴ヶ浦 (本社懸賞) 阿蘇嶽 (太刀海 伊吹山)
(淺見山 陸奥國)(綾錦 三杉磯)(白岩 千葉崎)(光風 太刀光)(常陸岩 紅葉川)(小野川 若葉山)(鶴ヶ嶺 矢筈山)(能代潟 司天龍)(常陸島 大門岩)(若常陸 射水川)(清瀬川 阿久津)(大錦 大の里)
中入後
(常の花 駒ヶ嶽)(大錦 大の里)

東京大相撲星取表

(○勝 ●負 や休 △預 ×分)

東の方	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
千葉崎	[illegible]									
源氏山	[illegible]									
若葉山	[illegible]									
矢筈山	[illegible]									
太刀光	[illegible]									
清瀬川	[illegible]									
三杉磯	[illegible]									
鞍ヶ嶽	[illegible]									
陸奥山	[illegible]									
阿久津	[illegible]									
紅葉川	[illegible]									
白岩	[illegible]									
淺見藤	[illegible]									
太刀海	[illegible]									
琴ヶ浦	[illegible]									
大戸平	[illegible]									
小牛田	[illegible]									
能代潟	[illegible]									
藤ノ川	[illegible]									
小野川	[illegible]									
射水川	[illegible]									

勝星四八 負星五五

西の方	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
大錦	[illegible]									
栃木山	[illegible]									
常の花	[illegible]									
大の里	[illegible]									
大門岩	[illegible]									
鶴ヶ濱	[illegible]									
福柳	[illegible]									
光風	[illegible]									
若常陸	[illegible]									
東雲	[illegible]									
兩國	[illegible]									
司天龍	[illegible]									
綾錦	[illegible]									
常陸島	[illegible]									
阿蘇嶽	[illegible]									
伊吹山	[illegible]									
友の浦	[illegible]									
高の山	[illegible]									
對馬洋	[illegible]									
柏山	[illegible]									
綾鬼	[illegible]									

勝星五七 負星五一

殺人犯捕はる

平壤大同郡龍岳面上里四百八十九番地農業尹斗燦(三〇)は去月二十六日午前八時半頃同里四百八十九番地農業鄭應濟(三二)と家畜飼養の談判中突然鐵鎌を以て腹部背部等を亂打し遂に即死せしめ何處にか逃走したがその後大同警察署では嚴探中の處今回了波駐在所の手にて逮捕された

平壤航空隊 着陸場

載寧邑附近を豫定

平壤航空第六大隊では豫て黃海道方面に着陸場選定中であつたが今回載寧邑の西北約三粁の地を最好適地と選定したが近く試驗飛行して決定さるさうである同所は載寧江の支流に沿ふ一帶の草生地で何等手入れを要せず飛行に使用し得るが唯雨季は相當出水を見るのが難點であると云ふ(平壤)

義太夫界

▲京城もこの二三年來義太夫熱の勃興は目覺しいもので稽古場が六軒迄出來中には約二百名とは殖えたものだ▲今度の會で初めて聽いた人でも大分あつたが更に角想像から見て進境を示したのは醉山の三木君に語り口は醉平が鑑賞だ難所があるが何處も此處も聽かせやうとするので一寸苦しき所が來る▲一部で評判の兒雷也の聽いた努力は認めるが未だ若い巧者に馳しろうとするは不可と思ふ▲浪人組の大夫狗中に宗齊が芝居めいて聽こえる人がある義太夫と芝居とは少し譯が違ふではないか▲勝五郎の糸女義一流の無理も多少あるが天才肌の妙味が

演藝案内

大正館

松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店 櫻井町 電話八七三

當る五月十八日より提供の四大映畫
◎實寫 ジヤワ旅行見物 長尺
◎斯界名優ロスコーアツバクル氏主演 喜劇 ニコ〳〵デブの水遊び 全二卷
松竹專屬澤村四郎五郎一派出演
▲二刀流大劍客 『宮本武藏』 全七卷
平馬時代の武術修業より巖流島の大仇討迄白鷺城天主の怪狐を退治し山中に於て口繩太郎と會合計略を廻らしたる神免二刀流宮本武藏一代記
米國ホドキンソン映畫高級作品
ジヤック、ワーレン、ケリガン氏、フリッツ、ブリユネット、孃共演
神秘探偵 大悲活劇 『綠の焰』 全五卷
諸國の寶石グリンフレームに關る奇々怪々な傳說的大活劇
岩田祐吉栗島すみ子岡本五郎主演
▲新派 照波旭光 潮の朝 全五卷
人殺しの嫌疑を受けて拘引された叔父何んだ犯人と共に照らす爲に新生涯の朝を迎ふる迄
一日に十五日、十四日曜日、祭日晝夜

京龍館

株式會社日活 電話三一一番
當る五月十八日より特別大興行
實寫 日英皇儲殿下御兵式實況(代々木練兵場)
▲撮影劇 木下藤吉郎 全五卷
前編に中年の朝菜を御覽に入れたが後編には長信の大信に師侍して秀吉となり天下の大權を掌握する迄
▲人情劇 愛の報酬 全五卷
グリフオンドホワード原作、ジエームス、バサーフオード夫人……リ、アンスラングドン夫人クライドマナー……リ、ングアイレス大尉……ヘンリービーワナ……氏、ブアイリソアス孃ヘレン……カーメ、ンリソート、ドラモツト孃……マーグ
新派悲劇 畫家とモデル 全六卷
大山武、葛木香一、小松みどり一派主演
現在の日本畫家某氏と某氏の平時代三保の松原に夏の千代子と共に旅行中漁師の妻と……

寄人?怪人?

五卷
エイトリ、ハンタ氏……演 ミチユーリ、ピクチヤー社特作

喜樂館

日活直營 京城本町三丁目 電話三九七番
十九日より特別大興行
寶寫ハイチの夜話
パテーロリー映畫 ボラード氏主演
日活京都派 喜劇 茶目三郎特作 も
日活東京派新派 悲劇 日なし鳥 全五卷
中山欣子升淳出演
米國ジヨージ、ビー、セー、ツル社傑作 第二篇 危き命 海底の國寶 五 [illegible]

浪花館

明治町 電話二六〇
お待兼の東京落語音曲踊名人會來る
音曲界の名人 巴家寅子
江戸生粹のハイカラ太夫 小奴、小はん、三枝、春輔、歐路、小染、寅子

壽館

電話七八五番
當る五月十二日より 外十二名大一座
金原亭馬生

黃金館

洋劇專門 電話二六三七番
◎當る十八日より名畫大會
◎紀念特別大興行
◎日活社……作 冒險活劇 [illegible]
……

條虫・十二指腸虫

絕食せず服藥一……

大見切賣投

東京袋物問屋の整理品

一度とない金儲け

寫眞機修繕專門工場

御手洗堂

振替京城六六三三番 電話本局六六五番

鳴線江節

鳴線江節研究會

縮緬兵兒帶

一本只の一圓七十錢

東京市日本橋區本石町一丁目縮緬問屋……(東京通信)

わけなくなほる 神經痛 リウマチ (せんき)腰の痛

日本總發賣元 河合景作

痔疾專門 京城久枝肛門病院

京城明治町二ノ三二 電話長二一〇二番

朝鮮總督府 普通試驗問題全集

本書は 年々の普通試驗問題を悉く蒐めて之を各部門に排列す 受驗手續——受驗人心得——參考要書及試驗規則等を悉く網羅す。受驗者諸氏の一讀すべき良書なり

四六判 定價四十錢 送料二錢

發賣元 京城本町 振替京城二四五四 巖松堂書店

羽太醫學博士創製
本劑は斯界の泰斗醫學博士羽太鋭治先生の創製せられたる一新特殊藥にして神經細胞の新陳代謝機能を旺盛ならしむるに無比の特効を有し……

神經衰弱 陰萎 早漏 新劑 ノイラミン

製劑發賣元 富強製藥株式會社

世界的大發明!!! 國家の一大福利

田沼式 火事知ラズ

防火……如何なる猛火なりと雖も本液の少量の振り掛くるときは猛烈なる火焰を消す
消火……

◎本液を備ふる家庭は枕を高うして可なり

證明書の寫

一、本日田沼式火事知らず液當警察署に於て試驗の結果其效果甚だ偉大なる事を認む
二、……
右 證明す
大正十年九月廿九日 下谷上野警察署長 警視 園部久五郎 印

長沼工業所 九州出張所

英と對米戰時公債

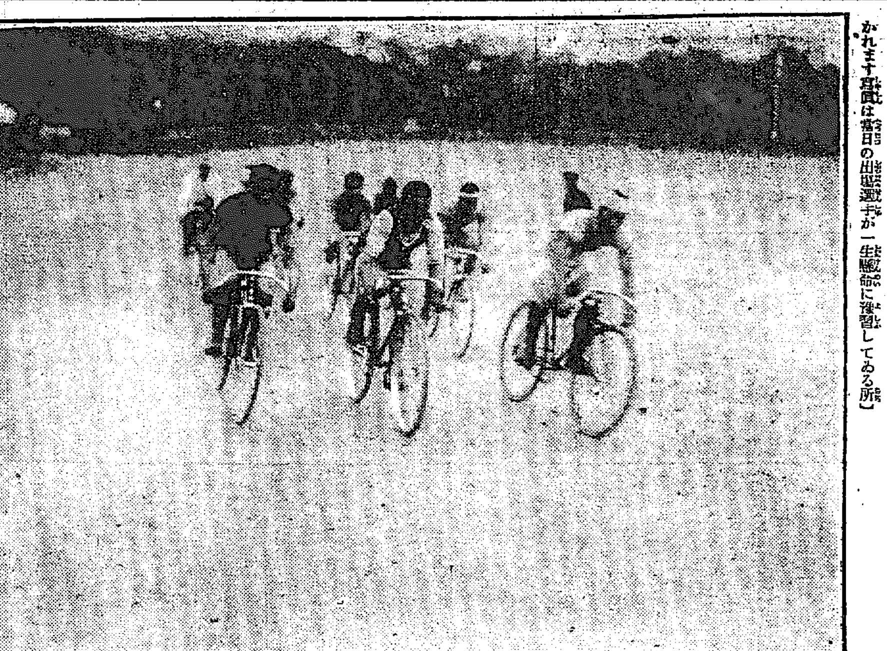
…を取り纏めて交渉を開くに至るべしと述べたり又聯合國…會は五月三十一日以降開會する筈なるが其の以前には何等の會合も無き筈なり

…協議すべしとの成案ありしと…

山東交渉委員

【東京電話】我が山東交渉委員は小…朝山海關に到着せり

…の件に關し右委員會…は…其の規定無しと聲明せり



快輪飛ぶ奬忠壇

【來る二十一日本社後援の下に奬忠壇で全鮮自轉車競爭大會が開かれます寫眞は當日の出場選手が一生懸命に練習してゐる所】

轆轤の響いと重々しく 靈柩は歩一歩地下に鎭りゆく

原侍從を始め侍立の人々の悲痛なる瞳よ

永徽園御埋葬拜觀記

永徽園の御埋葬を拜觀する王世子殿下御生母嚴妃の鎭まります聖域の西の方の森林の中に清楚に假御殿を設けさせられ御埋葬あらせらるゝ御葬穴は巾四尺長さ一間ばかり深さ凡そ一間、四方を石槨としその內側に杉板の壁を設へ素絹の天蓋を覆ひ假御殿から御廊を設へ、轆轤の綱を張つてある。正午を過ぐる十二分葬列が遠き御殿の馬の蹄の音にいざ御靈柩の御葬列よとどめき渡る、先頭の歩兵も生花は永徽園內に休憩し終り、儀仗は各官長に奉導し參らせ上り坂になつた道を上つてゆく、松の葉の間を透して來る陽の光に銘旌の五彩燦爛として一種莊嚴の感に拜侍の人々の胸を衝く斯うして假御殿前に留められた輿から御柩は繞はれた素木二重作りの御靈柩は關係各殿の手に依つて假御殿に奉遷された、間もなく祭官長は御弱娘として靈前に進み三拜四拜の誄つて靈前を退き更に祭官の捧ぐる最後の奠奠の五彩十幟稱の供物を捧持して殿前に供へ參らせ、侍從を晶み參らせた、御埋葬地の御靈前に跪いて今は最後のお名殘を惜み參らせた、朝鮮貴族總督府高等官、李王職高等官）族代表を始め各團體の名士の代表者原侍從、太郎氏、坪井事務官、武田皇族代表を續ふた法相氏（御埋葬地の）の近くで幾分か逐鬼の舞を演じた正午後二時を報ずるや祭官長以下各々祭官長が侍立の裡に祭官長の合圖と共に靈柩は歩一歩地下に鎭まつてゆく、轆轤の響いと重々しく靈柩は設へられた石槨の上についた、祭官長を始め原侍從其他の人々の御奠は鎭りゆき給ふ御柩に捧かれてゐる、斯くてその上に銘旌の松の御板を覆ひ、その上に殿下御生中の御遺愛の御玩具を鎭め參らせ、再び蓋途の松の厚板を蓋ひ參らせ、その上に祭官長一掬の土塊を投ずるや、韶樂慟哭、拜侍の土を蓋ひ參らせた、此の瞬間、拜侍の人々の面には悲愴の氣が漲り溢れ、御墓地近くの松籟又永遠の御訣れを悲しみ參らするものか蕭々として啜り泣きに泣くかと思はれた、斯くて全く殿下の御靈は永久に靜謐なる御鎭めの神とならせられたのである

現在の法規では 今後の祭祀はない

近く李王職で決定發表せん

十七日永徽園の聖域に永遠に鎭りまさん旅路に就かせられた故晋殿下の今後の御祭祀に關し今村庶務課長は語る『純朝鮮式にしましても皇族の御幼にましても滿七歳御未滿のお方には適用する儀規がございませんから今李王職でも今後の祭祀に就て攻究協議し宮內省當局とも協議して決定することになつてゐます、現在の所ではもう後には何のお祭りも御供養など云ふこともありません』

ありし昔の思出に 涙更に新なる妃殿下

御居室に故晋殿下の御寫眞を掲げられ御追善あらせらる

十七日愈々永遠のお訣れの御靈柩を大漢門內にお見送り遊ばされた王世子妃殿下には直に石造殿の御居室に故晋殿下の愛ぐるしき御寫眞などを机上に飾り給ひ、供物香華を供へられ今更の樣に迫り來る御追慕の淚に袖を濡ほさせられ御侍女等も御慰め申上げる術もなく終日を御追善に入らせられ櫻井女史その他の侍女達と共に終日黑の喪服を召し、お居間にお籠し遊ばした由に承はる

僅か七分間待てず 多數の乘客を振つて

あと白浪と高麗丸は掲帆

鐵道當局の措置に非難の聲起る

十五日午後四時頃京釜線…間に於ける牛が轢かれて脫線騷ぎの爲め南行の六列車及四列車は非常の延着をした事は既報の如くであるが此はからざる事故の爲め同夜釜山發の連絡船高麗丸は乘客の便宜を圖る可く定期の出航時間を繰延べて約一時間程も待つたが前記の六列車が更に遲れ…と同時に…『後七分ばかりで棧橋につくから』と再三再四電話を以て交渉を試みたにも拘らず待ち兼ねたか『これ以上はまてぬ』と僅七分を待ち切れずあと白浪と定刻より遲るゝ事約一時間の午後九時五十分三百名許りの乘客を見すく殘して出帆してしまつたのは甚だ其遣り口やら融通がきかな過ぎると云つて批難の聲が高い殊に當日新造連絡船景福丸の披露で小野門司管理局長や加藤船舶課長等が釜山に居合せ高麗丸出航後の午後十一時半に棧橋に…丸も正式就航の爲め下關へ向け出航した丁度よき序があつたにも拘らずそれにすら便宜乘客の收容の出來なかつた事は『そんな正式でない事はやりにくい』と云はるればそれまでだが餘りに機宜の措置に缺ぎ過ぎた鐵道當局の誠意が疑はれる次第である

お別れ言上の爲め 昌德宮へ御成り

王世子同妃兩殿下御歸東

故晋殿下の御葬儀を滯りなく濟させられた王世子、同妃兩殿下には愈々十八日午後八時三十分南大門驛發一路御歸東の途に就かせられたが兩殿下には御袂別の爲め午前十一時と云ふに石造殿御出門昌德宮へ成らせられ御最後の御袂別の御挨拶を述べさせられ十一時半石造殿へ御歸還あらせられた

次官東上す

矢野署長もお供

王世子同妃兩殿下御歸東につき李王職では上林次官矢野昌德宮警察署長は東京までお見送りすることに決定御伴申上げた、王世子同妃兩殿下御歸東したるが李王職長官李載克男は南大門驛に見送つた

勅使一行

昨日出發す

葬儀に參列して入城した原侍從非喫本多事務官武田皇族代表事務官並に宮內屬一名は十八日午前十時南大門驛發した

本町署の警戒

李王世子同妃兩殿下には十八日午後八時三十分南大門驛御發車あらせらるゝに就き府內各署では夜間であるため小學校生徒が沿道に奉送申上げざる爲め一層緊張した氣分を以て警戒した

錦上更らに花を添ゆる 帝展入選品を出陳

進んだ藝術品に接せしめ鑑賞眼の向上を計らんと

朝鮮美術展覽會事務所には毎日數十通の出品願書が舞込んで來る十八日迄には既に四百通に達する盛況である、尙當局の計畫では朝鮮の美術を見せると云ふことも必要であるが尙進んだ藝術品に接せしめて鑑賞力を向上させることが斯道獎勵上甚だ有效なる方法であると云ふので內地帝展に交渉し優秀なる參考品の借受をなすことにした然るに帝展入選の大部分は現今佛國サロンに出品中で多數の參考品を借受けることが出來なかつたとの話であるが文部省買上げ品中から左の六點は借受ける約束が成立した卽ち星野萬太郎氏の『秋』田邊至氏の『島の女』大野隆德氏の『竹』中村彝氏の『錦々』黑田淸輝氏の『白芙蓉』岡田三郎助氏の『浴場にて』で何れも內地一流の藝術品であるから開會の折は錦上更に花を添ふるの美觀を呈することであらう尙その他鮮內からも集めたいとの希望であると

自熱的人氣で迎へられる 自轉車大競走會の前況

參加申込は締切前に定員を超え

係員は斷りの申譯に忙殺さる

當日の奬忠壇グラウンドは人山を築かん

本社後援の自轉車大競爭會は未曾有の參加申込者を得て締切前より申込を斷つてゐる事は既報の如くであるが、參加申込者は今猶引きも切らざる有樣にて競走會の事務を扱つてゐる日米商店では斷りの申譯に多忙を極めてゐる由である。本社に於ては優勝者等に對して種々の賞品を寄するのみならず當日は此の盛大なる競走に一層の景氣を添える爲め大々的な設備をすることに決定した。尙自轉車競爭は他の競技物より特に策戰の如何が勝敗を決するに最も強い支配力を持ち、觀衆も此處に興味を引かれるのであるが、日米商店京城支店長久保田氏は次の如く語つてゐる『先づ選手に依つて、スピードの長く續く者、少しの間非常に早い速力の出る者、又兩者の中間位の者、等に別るとして、此の特長を各々備へた選手が如何にその力を處理するかと云ふ事が勝敗を決するので例へば此處に常に速い速力で走る一人が有り又短い間に非常な速力を出し得る選手があるとすれば後者が最後まで前者の後に從つて走り得れば遂に最後には後者は例の非常なる速力を以て勝を得る事は容易ですが、此の常に後に從つて行くと云ふ事は仲々容易な事ではないのです、前に邪魔者が現はれたり、何うしても走路の都合上前者追ひ越せなかつたり、等で力を餘し乍ら勝を得るに至らぬ事も出來てきます

今度初めて出場する尾崎選手等は此の常に速い方ですが他の選手等が何處迄附いて走り何處で此の選手を追ひ拔かうとするかは朝鮮では未知數な尾崎選手を知るに最も面白いことである。競爭、自轉車競爭では常に先頭を走る事は恰もランニングのそれの如く不利な事で、有名な選手等の競爭の速力が非常に緩くなるのは此の先頭を他に讓らうとするのに起因するのである、此の先頭に起ることを何故に嫌がるかと云へば、先づ自分で速力の調節をしなければならず、次に常に後續者から追付かれはせぬかと云ふ氣苦勞をします、これは何でも無い事の樣ですが、非常に不利な消極的な立場に先頭者を導くのです。後續者は常に先頭者に依つて勵まされ、それを標準として樂に走り續け積極的な立場を得て勇められ、最後の力に對する力の備へは出來ることになる譯であります。今度は愛嬌らしい試合で秘訣も大變に面白い事が出來ませう』と愉快氣であつた

突飛な流說

―婚姻に課稅する―

流言蜚語の珍しくない朝鮮では此頃また突拍子もない流言が行はれて居るそれは昨年の民事令改正に伴つて近く婚姻令が發布される事になつて居るに就て此の新令に依ると婚姻年令が現在男十七才女十五才以上と云ふ制限よりも今少し強くなり其上特定の式擧で擧行したものでないと法律上之を認めず尙結婚に課稅される事になると云ふので競合の出ぬ間と彼處此處にも婚姻の申込が頻々行はれて居ると內地人では直に阿房らしいと笑殺される事柄だが鮮人間にはそれが頗る眞面目に且つ可能な事として考へられる一言に遞度挑戰だ仕方がないと云はゞ早く此等流言蜚語を剿滅する餘裕のない人心に安定を與へたいものである

大悲詩劇 『名聲』現る

十八日夜から黄金館に上映

十八日から黄金館に名畫『名聲』が現れた、今回黄金館は國活の手を離れユニバーサル直營となつたので其披露を兼ね顧客の便宜に酬ゆるの目的を以て特に此の映畫を上映する事になつたのである、『名聲』は全八卷の素晴らしく深刻な高踏的な意味でよく人間の機微を穿つてゐるので既に異常の好評を博して居ることは讀者諸氏の知らるゝ如くであるが、その筋の大要は左の如くである。名女優プリシラ、デイーン孃の扮する旅芝居の女優フエー、マクミランは故郷にポーリンと云ふ娘を殘して居つた彼女が英京倫敦に乘込んだ時は佛國女優ローラ、フイグランと云ふ觸れ込みで非常な人氣があつたが或時彼女は一座のマネジヤーの思ひ付から廣告的な慈善をやつてゐる時其の娘に會ひ二人は無意識的に相慕ふた其の內佛國女優ローラ、ラフイグラン、なるフエー、フイグランは一夜支那街に催された宴會でふと阿片の味を知り次第に正しい自己の判斷力を失ひ粗育との興行契約を破毀して了つた處が貧困な生活を送つて居つた彼女の娘ポーリンは自分の顏がローラ、フイグランに似てゐる處からつゐ其名をして、ローラ、フイグランの役を勤め多大の名聲を博するに至つた、之を聞いた本物のローラ、フイグランは怒つて米國へ渡りポーリンが演技中の劇場へ現はれた本物のローラは後援者のダニ、クローフオードを射殺して罪を贋物のローラであるポーリンに嫁した爲めポーリンは終に收監され明日をも知らず死刑となる身となり、一方逃げた本物のローラは新聞記事に依つて贋物が自分の實の娘であることを知り…と云ふ處で本物が自白の身となつたポーリンが始めて…の死刑から救はれ相戀した廣告係のジミー、希望と結婚する處はフキルムの外にあるけれども觀者には當然それと想像せしめ強い感動を受けさせる確に傑作たるを失はぬ、依つて本社では此の稀有の優秀な映畫の上映を獎勵する意味に於て大々的に此の興行を後援する事になつた、尙ほ同館專屬の少女劇團は是を最後として『三人娘』を出して居るが入場料は本紙欄外刷込の割引券持參の讀者に限り一等一圓五十錢を一圓に、二等一圓を七十錢に、三等七十錢を五十錢に割引することになつた。

『名聲』

日時	十八日より五日間
場所	黄金館
割引入場料	一等一圓 二等七十錢 三等五十錢

京日讀者優待券（一枚にて五人通用）

京城日報社

孫秉熙

危篤に陷る

東大門外に病める元天道敎主孫秉熙（六二）の病症は依然として危險狀態を脫せず疲勞甚だしく毎日數回の食鹽注射をなしつゝあり、然るに再三肺炎を併發したれば病は前より險惡の態なりと云ふ、殊に十八日危篤に陷り天道敎主以下親戚知己は枕頭に詰めて看護して居る

監獄裏に行倒れ

老衰と腹膜

十七日午後二時過ぎ西大門監獄裏手に當る松林中に年齡六十三歳位の乞食風の鮮人男が死亡して居るのを附近を通り蒐りたる仁寺洞二六四番地張致瑜が發見し西大門署に屆出た

實子殺し控訴

京畿道江華郡內可面…氏（…）は其子…の妻が一月二十日男女の雙生兒を產んだので古來朝鮮では男女の雙生兒を產んだ時は夫婦にするとの迷信を信じ寢室で女兒の方の咽喉を指で絞めて窒息死に至らしめたので、其屍體を同里草古山の麓の石墻の下に遺棄した一審にて懲役一年六月の判決…

社會事業研究 會例會

朝鮮社會事業研究會では來る廿二日（月曜）午後七時から南山町日本赤十字社朝鮮本部に於て臨時集會を開催し幹事選任の件及び夏期講習會開催の件を協議し尙生田警務局警察官の『歐米に於ける最近の社會事業』と題する講演もある筈で講演には會員外の人も聽講參列されたしと

久保博士 發狂す

腸胃病養療中 腦に異狀を來す

朝鮮總督府醫學專門學校解剖學敎授久保武博士は去月二十二日頃突然發狂した其發狂の原因に就ては種々の取沙汰あり先般提出した論文（？）が却下されたからであるとか又は洋行することになつて居たのが一年餘りも延期になつた爲めだとか何とか噂されて居るけれど明かでない又一說には氏は過般來腸胃を害して腦髓中腦に異狀を呈したものであると傳へられて居る

愛想もコソもない藤井院長

面會は眞つ平

右につき同博士と最も懇意である大和町藤井病院長を訪問した處が同病院では患者がこんで居て面會が出來ぬとの話であつたから何時頃訪問したら宜いかと尋ねると午後五時頃から後ならばとの事であつた、然るに訪問の要件が久保博士のことに就てと知つた同院長は何を如何感ずつたのか『久保博士に關することならば御免だ』と素ッ氣なく拒絕した訪問の內容を確めずに拒絕された同院長も余程神經過敏で包容力がなさ過ぎると思つた

審査員入城期

出品總數四百點に達す

現在迄の出品申込は總數四百餘點で中にも最も多數であるが豫想された書は案外少く百點位である此現象は書は來ると人格的な表現を要するからだらうとの話である、西洋畫は百二十點位で未だ今から四五十點の出品申込は有ると當局者は語つてゐる、出品物は二十五日假品と同時に出されて受附ける相である又黑田、河合兩審査員の入城は二十三四日頃の豫定である

金瑛鎭控訴す

忠淸北道槐山郡槐山面…金瑛鎭（…）外十六人に係る强盜及び銃砲火藥取締違反被告事件は公州地方法院にて懲役六ケ月以上同十年以下に各判決ありたるも控訴し…月慰退は同六箇月の判決があつたので近日中控訴…に不服を申立てたので近日中控訴院で公判開廷の筈である

貯金官債活寫會

京城郵便局では來る二十二三日午後七時から長谷川町公會堂に於て貯金官債宣傳活動寫眞會を開催する由依つて今回は入場券所有者に限り入場を許すそうであるが尙今後も度々開催するそうであると

書畫骨董賣立

京城美術俱樂部では來る廿日黄金町の同俱樂部で名家の書畫骨董數百點と新名家の書畫數十點を陳列して下見會を行ひ翌廿一日正午よりこれが賣立をする右の書畫は府內某名家が數年間苦心蒐集せるもので頗る珍品に富んである又新名家の書畫は府內本町の海市社主…氏が東京市牛込の…氏に請うて其の所藏品を取り寄せたもので主なるものは左の如くである

▲松平春嶽公▲藤田東湖▲佐久間象山▲高山彦九郎▲吉田松陰▲勝安房▲三條公▲岩倉公▲大久保公▲伊藤公▲山縣公▲乃木▲板垣▲寺內▲松方▲西園寺▲平田子▲牧野宮相

「お互に助合つて行きませう」

鮮人兒童と第一握手をした各小學校長談

京城中の各小學校長を以て組織せる…が提唱せる內鮮兒童親交會に就て當地小學校生徒と普通學校生徒とお互に助け合つて行きませうと云ふ握手をさせた同校々長木村幸太郎氏が語る

御社の提唱せられた親の內鮮融和上兒童の親交は最も有意義である事を確信した私は生徒に此事を話し先づ書信の交換をやらせた、處が內鮮兒童間の親交は非常に親密となつて月に二三回は必ず手紙の取り遣りをしたり中には色々珍しい物を送つてやると云ふ風で交誼の如きも溫い友情が流れて居る現在ではメッスと緖けて交際して居る樣であるが內鮮融和上洵によい事だと思つてゐます

旭美會演奏會

筑前琵琶旭美會では二十日午後五時から本町壽館で春季演奏會を開催、新曲お伽琵琶と錦の掛合、石童丸の下五統合奏等があると

映寫幕

喜樂館 十九日より特別興行實寫ハイチの夜話、滑稽『滅茶酔ち』悲劇『目なし島』五卷、連續活劇『海底の國寶』一二篇五卷復劇『荒木又右衛門』前篇六卷、因に同館では今回は特別興行であるが特に普通入場料で別に値上をしない

白蓮紅蓮（中央館） 大阪每日に連載中の菊池幽芳氏原作伊村義雄一派の力作『白蓮紅蓮』劇は十八日から上場する同寫眞は曾て大阪朝日座で一ヶ月打つ通しに興行した寫眞である此の館では今週から管絃樂を整備しやうと著々步を進めてゐる本宮に對者をして魅了させる樣なオーケストラか聽けない京城で出來ることなら名實共に全たいものを提供して欲しいものだ

大正館 十八日より映畫全部差替へ主なるものは實寫『ジャワ旅行見物』ニコ／＼喜劇『デブの水遊び』（全二卷）舊劇『宮本武藏』（七卷）探偵大悲活劇『綠の焰』（全五卷）新派『潮の明』（五卷）等である

▲**京龍館** 十八日より英皇儲殿下閱兵式の實況 舊劇『木下藤吉郎』（五卷）人情劇『愛の報酬』（五卷）新派悲劇『畫家とモデル』（六卷）連續大活劇『奇人？怪人』等

工事請負入札

一、高等官々舍新築及附屬物置並板塀新設工事入札ニ附ス詳細ハ五月十九日二十日ノ朝鮮總督府官報ニアリ

海軍燃料廠平壤鑛業部

求職業

男女小供內職を要せず机上で出來る來月收二百圓以上 詳細要券三錢封入あれ 東洋商會

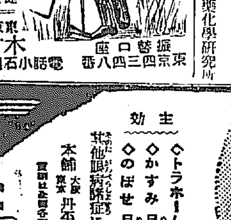
青春時代に罹り易い 梅毒。淋病

一、秘密に簡單確實に自宅で治る進步せる化學療法
二、放棄した事が初めて如何して自分で判定される？
三、如何にせば初期の內局部限りで治癒する事が出來る？
四、隱れた人は如何にするが早道？
五、氣候の變り目に色々と外へ吹出す性病は如何にせば治る？
現代醫學の自宅で秘密に出來る安全療法は何？

無代進呈

ハガキに病名を記し（淋病は受付ず）申込め無代で說明書を送る 然し後と云はず此新聞名を記しスグ

東京市向島小梅町 東京變化學研究所



五百個限り特價提供 寫眞器 目錄進呈（要二錢）

東京本鄕四丁目ノ五 木村盛廣館 電話小石川二四三二番 振替口座東京四三四八番

サック

男女防毒用ゴムサック 上製一打…

長命堂 東京市麻布區霞町十九番地 振替口座東京五二四〇九番

新田耐水調革 新田ハラタ調帶

朝鮮總代理店 京城南大門外 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店

新田帶革

定價表御申越次第進呈

懷中電燈 貴金屬

京城本町二丁目 電話二九一 振替京城一八二九 川合時計店

御召良き靴と行李鞄 工合 御旅行用

商標 東京市芝區… 內田靴鞄商店

民衆化せる 胃病良藥

太田胃散

飲過ぎ食過ぎにヨクキク

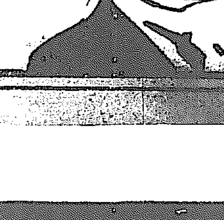
本舖 東京 太田信義藥房

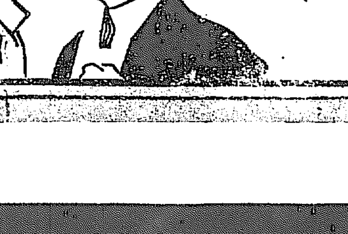
絕對に信賴し得る眼病良藥

眼病良藥 直治水 CHOKUJITSUI

主効 ◇トラホーム◇やに目◇かすみ目◇うみ目◇のぼせ目◇血目 其他眼病諸症に偉效あり

本舖 大阪 丹平商會藥房





君よ 又、三日も通じがありませぬか 溜飲、頭痛も便秘が基 早く參天堂研究の 健通丸 をお服みなさい クセニナラズよく通じます

大阪北濱 參天堂合資會社

發賣所 大學目藥 健通丸

…され直ちに順化病院に收容されたが…患家には嚴重な消毒を施行すると同時に附近居住者に對しては種痘を實施した

家庭講談

第三〇六席　小金井芦洲講演

東屋兵衛門はモウ五十餘りの人でございまして、家の者を二三人對手にして酒を飲んで居る處へ『伊エ、旦那樣、諏訪の海が參りましてございます』兵『アヽ是アお年寄、マアく此方へ來て、マア其處では挨拶が出來ねえから』稲『旦那樣先達ては種々有難うございました、先程も一寸旦那のお出でと聞きましたから、御挨拶を致さうと思ひましたが、家に取込や何や彼や取込がございまして、其節御挨拶も致しませんでして……』兵『アヽ何かえ、お前の御家内でも惡いのか』稲『イエ嬶はモウ疾うに遠い處へ行つて終つて、私の爲めには少しく親類のある人が暫らく厄介になるものでございますから』兵『アヽ其れは心配だらう、マア一杯お飲り、大將お年寄顏の色が惡いが』稲『へエ二日ばかり看病疲れで』兵『其れは困つたものだ、病人の側に附けば是非共に疲れるもので』稲『就て旦那樣に少しお願ひ申したい事があつて出ました』兵『ハア』稲『濟みませんがどうか一寸此方へお顏を借申したいもので』兵『アヽさうかへ、宜しく』と東屋兵衛門と云ふ人も氣輕の男故、何か是は金の無心でもするか、事に依つたら相撲の事で纏みでもあるんだらうと思ひまして離れ座敷へ參りますと、諏訪の海藏太夫は座敷へ手を仕いて平蜘蛛のやうになつて』稲『旦那樣、お呼立申して相濟みません』兵『何んだえ然んなに叮嚀に挨拶をして』稲『えヽ外の事ではございませんが、奉公人を一人抱て下さる譯にはなりますまいか』兵『何だと思つたらお年寄奉公人の事かえ、實は私が今度此方へ來たのも女郎を少し抱へに來たのだから、其の事なら耳よりだが、して年は幾つだえ』稲『ハイ少し取つて居りまして、丁度二十五になります』兵『二十五、其れは少し取過ぎて居るな』稲『併し若い性質でございますから紅白粉でも附けましたら、モツと若く見えやうと思ひます』兵『さうかえ、其れはマア年を取つて居れば其れだけ容の拵ひも宜いから、其は宜いとして全體何だえ其玉は』稲『私の娘でございます』兵『お前の娘……又其はどうした理由で、二十五にもなる娘を賣るなど云ふ事になつたのか、喧嘩でもして遁り損つたのか、其れともお前の娘御が何か心得違ひでもしたのかね』稲『イエ然んな事をするやうな娘ではございません、マア一通り聞いて下さいまし』兵『ウム』稲『まだ旦那にはお目に掛つた事はございませんが、手前共の娘の亭主と云ふのは矢張り田舎相撲でございまして日外甲府へ行く時に連れ行きました、撫藏と云ふのでございます』兵『さうかく彼りや大將取口の宜い相撲取で、口は利かねえが私も知つて居る』稲『彼の撫藏と云ふのは飛彈の高山の在でございまして、夫婦の者が誠に睦じく、其の撫藏に孫も出來ましんで居た甲斐もなく、其の撫藏の親父は沼田山と云つて、是は元相撲取で私共よりは少し年が上で、暫らく旅を歩いて居りましたが、其の撫右衛門が厚いお世話になりましたのが、上州で有名な樋口十郎左衛門と云ふ先生で』兵『アヽ其れは大したものだ上州馬庭村の樋口と云つたら音に聞えた劍術の先生』稲『ハイ其人が斯う〱云々』と東屋の亭主の氣性を呑み込んで居りますから、隱しもしないで諏訪の海藏太夫が委細の話を致しました』兵『其の伜討をしやうと云ふので、樋口の御子息さんのお供をして撫右衛門と云ふ人が高山の伜の處へ行つて居る間に旦那は病氣、撫右衛門は敵の爲に返り討になり、其れから一分飛彈の高山在に居る譯になりませんで、二月後に手前共へ其病人を運れ込み夫婦の者が山稼ぎ、實に自分の娘を賣めるのではございませんが、殊に夜の目も眠らないで御病人の世話をして居ります、處がどうして人參の難を服まなければ全快の見込がないと云ふ處から、今本人の申しますには、手前のやうな者でも勤め奉公をして、其の身代金で旦那樣にお藥をお上げ申したいと斯う申すので、私も一人娘にした一人の娘を女郎にしたくはございませんが、嫌ありません只人參が贖へられゝば宜しいので、抱へ下さるやうにお願ひ申します』

京城明治町二ノ七五（電話二六三）
森内科小兒科病院
醫學士　森定吉

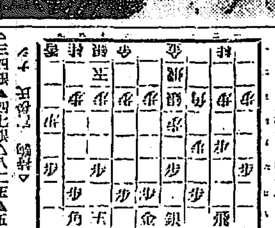
春より夏へ（上）

南柯吟社京城支社
春季大會互選句

詩箋飛び入る泉水や若葉風　晩峰
張板の立掛けてある柿若葉　松汀
冷々とある棧橙や宮若葉　久絲
荒畑の乾く匂ひや柿若葉　帝史
行春の文徒らに長かりき　帝史
行春や傾けて出す徳の酒　晩峰
行春の心を丘に只立てり　甲露
明放す障子ゞ春の行く日哉　泉園
神燈の輕く揺れゞ若葉風　甲子
若葉透いて赤き稲荷の祠哉　久絲
物の芽の皆の春の行く　久絲
若葉照る丘新築の舎宅かな　蔵村
絲を出て摘ごろ雲や春の春　寒英
若葉抜けつゝ矢車輕く廻り鳬　竹城
障子明けて二階明りや若葉風　渓川
行春の小鳥や日毎餌に疎し　渓川
行春や旅を戻りて洗ひ物　葭水
自然美を措きて春の行くとす　南山
行春や秋の底の園草廍　渓川

將棋新手合（二）

於東京日本橋區濱町三の四
蕭呂木將棋所
香落　△六段　富松顯三郎（東京）
　　　▲四段　田村文藏（宇都宮）
（圖は前號指了迄の局面）
▲持駒　田村氏　ナシ



蕭呂木七段講評
▲三四銀▲四七銀△八二玉▲五二銀△七二銀▲二四步(ハ)△同步▲四五步△二五步▲四四步(ニ)△四七步(ホ)△同銀(ホ)△四四角▲同角△同飛▲五五角（以下次號）
(ハ)二四步突き惡手なり穩に一五步と端步を突く處なり
(ニ)四七步打ち面白き手段なり
(ホ)同銀と取るは敵の駒を捌かれる虞れある故決戰の目的にて同金と取る處なり

五月二十日

（舊曆四月廿四日）▲土曜日▲戊子▲三碧▲滿▲先負▲氐宿▲危

▲三碧▲遷移を意味する日にして不快がちに終る諸事控目にするが利益
▲四綠▲迷惑な事持込まれて無駄骨を折る日偶み深く舊事を守つて安全
▲五黄▲意外な方面より障礙の這入る日進退共に注意が肝要旅立見合せ
▲六白▲是非の狂ふ事ある日何事も特に輕率を戒む大事は翌日廻しが利
▲七赤▲入代り立代り損客の來る日急げば急ぐ程大破れを來す失物注意
▲八白▲爭ひ事の渦中に投じて不名譽を蒙る日他人の世話事は一切禁物
▲九紫▲選榮にして立身出世の端緒を得る日起業求職旅行婚姻金談等吉
▲一白▲華やかにして成功の日急激的行動に出でゝ益々有利待人は來る
▲二黒▲物事に矛盾なく利得に躁き日迂闊に焦ると思はぬ損失を招く

關釜連絡船

發　午前　六、三〇分
　　午後　八、〇〇分
十九日　朝、對馬丸　夕、高麗丸
二十日　朝、壹岐丸　夕、新羅丸
二十一日　朝、對馬丸　夕、高麗丸

深刻なる人生の悲哀を感ずる

生殖器能衰弱と神經衰弱患者の福音

醫學博士戸塚隆三郎先生創製
トツカピンの發見
驚くべき博士の世界的大發見

●人生悲哀の極とは何
春夏秋冬四季の行樂にも事缺かず金あり暇ある身を持ちながら生の知ざる悲哀、只自己の偶め心のみ焦りながら本能の滿足を買ふ能はざる程人生悲哀なる事は世の中にはなからう、世には七十歳にして元氣旺盛なる性的の作用に旺盛し花柳界の餘裕を示す性的青年あり年齡未だ三十歳四十歳を出ずして早く既に生殖能の減退し心身の慨若者老して生氣なく活力なき性的の老人あり女子に不感症と稱し性慾の感を失ひ夫婦間の愛情を失ふ結果を來す事あり而も是等病症たるや多くは智識階級の教育ある有爲の男女間に多いのは實に國家の爲め慨ふべき限りである

●戸塚博士起つ
凡そ疾病中に同情に堪へざるは生殖器障礙及神經衰弱患者にして患者自身は實に重態にして致命的なるに拘らず外面健康者に異る所なきを以て他の同情を受くる事はすくなく人生の一刻なる悲哀の情に堪へず運命の悲慘を嘆して味氣なき沙漠の如き、人生に泣く人類の爲め、然て治療劑として完全なるもののなかりしを醫界の一大痛恨事なりとし我が戸塚病院長醫學博士戸塚隆三郎先生は往年獨逸留學中より前後多年醫學校教官として衛戍病院長として在任中を通じ進夜研究の結果、完成したトツカピンを濟民救世の目的を以て一般に頒布すべく今回藥業界に於て此種藥物專門の薬局に一任せられたるは不治の疾病と言はれたる生殖器障礙及神經衰弱患者は勿論健康者の老衰防止精力增進劑として人間の福音と言はねばならぬ。

●主治病症と藥效
ヨヒンビン又はスペルミン或は近者續出せる精丸藥腺と稱し新輸入品（藥品にして輸入ならざるは殆どなし）と稱する曖昧なる強精劑と玉石混淆せざらん事を特に智識階級の判斷に御任せします。
トツカピンの有する特效効果は前述生殖器能衰弱及び陰萎中症を根治として患者の悲痛を訴ふる陰萎、精力減退、色慾減退、早漏、遺精、夢精、腦症、健忘不眠症、ヒステリー、神經衰弱、老衰、根氣喪失、精力增進等に意外なる卓効があり特に陰萎、早漏を快癒復活せしめ健康者の常用藥として其精力を增進せしむる奇効に至つては方今我醫學界に一般智識階級の等しく認驗する處である。トツカピンは實に此の新陳代謝作用の中樞たる神經細胞の内部に浸透し神經組織を强壯し體内の新陳代謝を促し精力を增加せしめ人生理想の根治的新劑であります。

●健康者に強精の偉效
トツカピンは病者のみならず健康者及老衰者の持藥として肥肉補血の効果に浴し常に頭腦を明晰となり精力を增し人生の春は長く其下のものとす、あまりに効力が顯著なる故副作用或は中毒でもせぬかと問合せがありますが絶對に左樣の心配のない事は博士の責任を以て保證する所なり。恰も今や一般に此種患者の多い時で又健康者も此の先の根絶を期する樣今直ぐに服用すれば我徒の宣言のより以上確實なる事を證明されます

●醫藥學者諸君へ
御紹介しまず本劑は花柳病泌尿科の泰斗として刀圭界の第一人者たり且つ現代稀に見る人格者として有名なる戸塚病院長醫學博士戸塚隆三郎先生が厳粛な學術的態度を以て多年研究の結晶體として確信ある現代唯一の秘藥として其發見創製を永久に紀念する爲め特に戸塚博士の姓を冠しトツカピンと命名し社會に公表しました若し現代之れ以上の確効藥ありや？一に醫學者及藥學者諸先生の研究御批評に依つ者であります。又發賣元としても先生の人格を傷つける事を恐れ其効の如きも努めて控へ目に發表するに止まり彼の在來より

藥價
用量　一回一錠一日三回
試用分　二十錠　三圓
輕症用　五十錠　五圓
（重症者及健康者常持用）百二十錠　十圓
振替或は爲替で送金注文は送料不要代金引換は實費ハガキにて申込まれ目立たぬ樣秘密に郵送り致します御手數でも名を御書き添へを願ひます
創製者　醫學博士　戸塚隆三郎
日本一手發賣元
東京市芝區愛宕町二ノ一
丁子堂藥局藥品部
電話芝　八一二三
振替東京　一八一五八

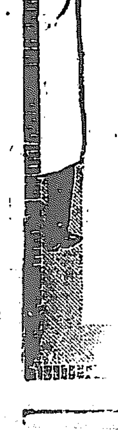
萬年スタンプ肉
如何なる種類の印材にも適す、捺印鮮明
インキがいらぬ
ゴムスタンプパッド
一名スタンプパッド
色別　黒、赤、朱、紫、青、茶の各色あり
小形　五十錢
中形　七十五錢
大形　九十五錢
ポケット用　三十錢
文房具及百貨店にあり
東京日本橋區横山町三丁目
伊藤古一堂
電話浪花　四一二三二
振替　六五三九四
印肉が印判に埋まる事なしにじむ憂ひなし
Gee! Everybody Wants "O.K." STAMP PAD

島田藥學博士方劑
わきが

▲治療法無代進呈
四位勳三等藥學博士島田耕一先生と當院との合議で發明になりし、わきが全治藥はありふれた一時擁への藥とは全然ちがひ實際確たれば、安心して一日も早く全快なさい、ハガキで申込めば治療法を詳しく御知らせ致します
東京市麻布區富士見町七番地
愛生堂醫院
電話芝五〇八〇番

優良な技師に依て作られた優良な齒磨

學理上　實驗上
一番齒の爲に良い
クラブ齒磨は
日本で初めて出來た……世界的の純良齒磨



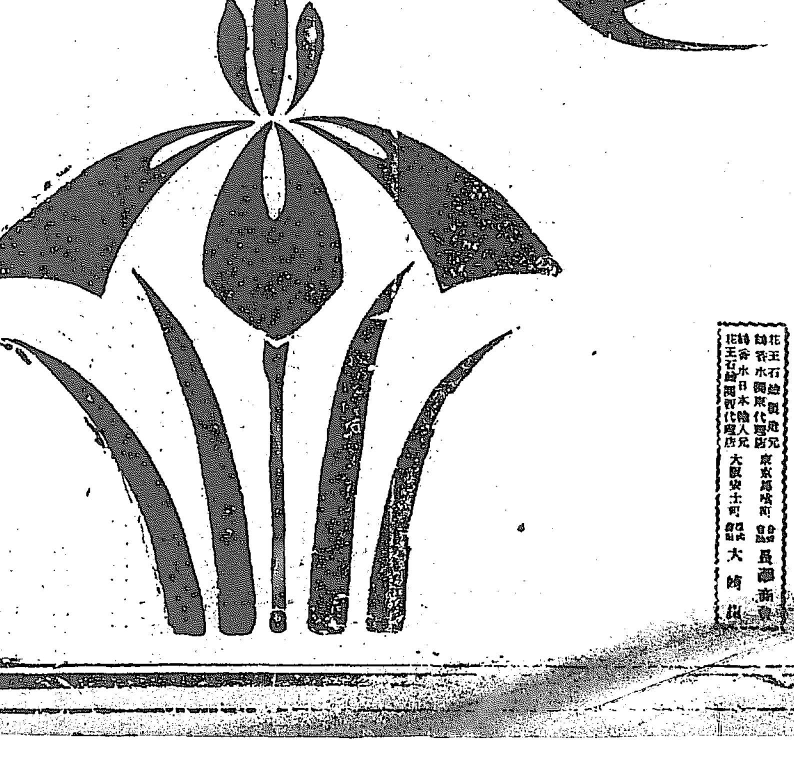
使用最も廣きクラブ齒磨は貴重なる有効原料を用ひ有名なるクラブ化粧品所に於て日英兩國技師協力の下に製造した名實第一の齒磨なり。本品は宮内省御用品にして陸海軍及び帝國大學並に各府縣立學校に於て理想の齒磨として推奬されつゝあり。

紳士の髭剃に　カテイ石鹸

心氣一轉
妙味！五月の空の朗々と晴渡る心地は本品の獨特と定評あるや久矣

品質本位
花王石鹸
最純の質！至廉の價!!

選ばれて
帝國陸海軍　帝國大學醫學部　慶應大學醫學部　鐵道省　赤十字病院　慶應病院　各府縣立病院　御用



花王石鹸製造元　東京馬喰町　長瀬商會
錦香水　同
花王石鹸朝鮮代理店　大阪安土町　大崎商店

今秋の海軍大演習
小笠原島を中心にして　各鎭守府要港部から參加す

……決濟せしめんと焦慮しつゝありと傳へらる

冗費節約の一途のみ
商議會頭　釘本藤次郎氏談

財界の前途に就て自分は決して悲觀論を唱ふるもので無い、併し自個の經濟を整理する立場から他を觀察して見ると一般に不景氣になりつゝあるのは事實である、何時も朝鮮は内地よりも二ヶ月位遲れて不況の影響を受けるのが常であるから今日の狀態から推すると自分の見込が違ふかも知れぬが枯れ時には

一層の不景氣が襲來するものと思はれる、併し大體に於て大きく變動はあるまい、ツマリ物價がヂリく下落すると同時に不景氣もヂリく遣つて來るだらう、隨つて今が不景氣のドン底である如く解するのは大間違である、ソコデ商人側に於ては何うしても商品が固定するし勝ちから免れぬ事が多いので何事に依らず思惑を試みるのは絶對に不可と思ふ、然らば如何にして不況に處すべきかといふに節約を節約して現狀を維持するにある、自分の店の如きも使用人を三分の一に減少整理して出來得る限り冗費の節約に努めつゝある、隨つて大衆から見ると株式にせよ商業にせよ政變に依つて多少變動のある事は免れ無いが

如何なる變調を來したからと云つても現在の如く膨脹した經濟狀態を整理縮少せぬ限り好影響を齎す事は無い、要は財政の整理緊縮にある、國家が先づ財政を緊縮して國民に範を示さぬ限りは一般の經濟狀態を健全に近い處まで恢復させる事は恐らく不可能と云ひたい、實業界に於ても緊縮の必要を唱ふるものが多いが是は口で云つても實際に行ふ事が出來ない問題である、此意味から自分は先づ政府が一番として政府の大英斷を切望するのである、今年は朝鮮の麥作が惡いやうだが麥作の凶作は米作ほどの影響はあるまいと思ふ

不況に際しては喜ぶべき事で無い、自分は前にも述べた通り必ずしも悲觀論を唱ふる者で無いが今は樂觀すべき時で無い、活氣を付けるのは好い事ではあるがソレは不況のドン底が來てからやつて欲しいと同時に金融業者に於ても株式其他に對して適度の警戒をするのは可である、京城の商人も古い歴史を有するものが多く何れも相當の地盤を有して居るから不況時に際して各自警戒と經費節約を行つたならば少しも恐るべき事は無いと信ずる

酒類移入減少

財界不振と諸物價低落の影響は酒のみは獨り活況を呈し昨今内地より支那……

臺灣航路運賃協定と大阪商船（上）

臺灣航路に於ける運賃は從來郵商二社に於て協定をなし兩社共同配船の形をなし來つたのであるが、臨時時局中に於ては郵船は航路の好調なる航路に配船を向かす爲に商船は殆んど臺灣航路に力を注ぎ……が郵船も二隻に減少し……臺灣航路の運賃は從來の如く……（判讀困難）……姫き大にして儲かる譯でもないから郵船にとつては五入が蝶に刺されたる程の苦痛も感じなかつたが却て急直下不況となり而も不振の狀態は今後數年繼續するか先の見込の付かない現狀に於ては一時閑却して顧慮しなかつた航路も自然注目すると今更之れに力を集注するとなると今更から昔時の地盤が惜しくなり自己の不覺をかこつ事となるが何にがさて既に商船は三井は相當の努力と所謂に依る地盤を作つて居る今日郵船如何に焦かに焦つても昔を今に返す由なく殊に内航を分離して活躍を試みんとする今日に於てはつくゞ之を等閑に附した事を臍かざるを得ざる事となつた（大阪）

好景氣時代は臺灣航路の……

小作人生活改善
新産業組合計畫

内地に於ける農業爭議は獨り地方に於て増加しつゝあるのみならず惟だ朝鮮に於ても漸次惡化し來り小作地返還問題は最近頻々に激増しつゝあり。幸ひ朝鮮に於ては未だ斯の如き狀態に達せざるも時々不穩思想を抱ける鮮人或は内地移民中の不良分子の驅動に乘ぜられ小作料の輕減を求むるものあるより總督府にては斯かる不穩思想の一掃に腐心せざるに先立ち適當の方法を講ずべく研究中なるが之に就き差當り各地方に水原東拓農場の如く地主小作人を抱合せる組織的産業組合を作り當局にて適當と認めたるものを理事に任じ小作人等の指導に當らしめ收穫の增加により自然彼等の經濟狀態を改善せしむる計畫なるが、現在朝鮮の一戸當り耕作反別は水田畑地を合せて平均一町三反步に當り田一反步の收穫は九斗餘に上るを以て小作料の幾分高きが爲小作者の手に入るものとせば僅かに窮する有樣なれども彼等の殆ど全部は地主に穀物の前借あり朝鮮農家の慣習として之等に對しては年五割の利子を附する所に成り居るが爲、小作料と前借穀物を差引く時は小作人等の手元に殘る食糧にては僅々三四ヶ月を支ふるに過ぎず自然毎年穀物の前借を繰返すこととなり其れが爲小作人等は到底生活の安定を得るの途なく其弊害は寔べきもの有るより當局にても何等かの方法により地主小作人間の紛糾を……

主要地砂糖在荷

四月三十日現在各主要地の砂糖在荷は二百九十九萬六千七百八十八擔で四月十五日現在に比し三十七萬六千四百九十七擔の增加を告げ之を各地に示せば次の如くである

東京	一、四九一、九六八
大阪	一、〇六六、五九一
名古屋	二四三、四四二
下關	一九四、九八六
合計	二、九九六、七八七

金融緊縮と個人金利
五分乃至七八分

府内各銀行について資金融用の趨勢を聞くに新事業の計畫殆ど皆無の狀態にて之に對する資金の需用は無きも各個人商店等にては營業不振の爲日常其れ等の利益のみにては經費の勘定を決濟するに足らざるものあり然も前途の不況を見越せる銀行側にては絶對に貸出しを爲さゞる場合多く其他貸家等に對しては不安を抱き貸出さぬ傾向あるを以て以前より相當の預金あるものは爭つて之を引出すもの多く爲に各銀行の當座預金は甚だしく減少しつゝあり、然るに預金を有せざる少數の者は他に方法無きを以て各信託會社より五錢六錢と云ふ高率の日步を以て融通を受け一時を彌縫し居れる有樣なるが府内の生活者又は小資本の小賣商人の一部は依然として不合理なる高利の金貸を利用しつゝある狀態にして之等は何れも月五分乃至七八分と云ふ不當の金利を貪りつゝある由にて商業會議所の調査に依る府内金貸業者の數左の如し

	人	貸出金額 圓
内地人	一〇八	一、二九五、六五〇
鮮人	二一四	一、三三六、二〇〇
外國人	二	四、〇〇〇
法人	五	一、六〇四
合計	三二九	四、二四〇、三五〇

石油石粉運賃特定

朝鮮線に於ては今回釜山驛發仁川著石油の運賃を一噸につき八圓十錢に特定し尚大田驛發釜山木浦仁川南大門……諸驛著石灰石粉の貨物運賃を低減特定せり

英米爲替相場（廿六日紐育倫敦）

英米爲替相場は四弗四五仙倫敦銀塊三十六片八分の三紐育銀塊七十二仙四分の一……なり

商品市況

醬油（保合）鮮内に於ては殆ど内地品なく鮮内醸造物のみにて年々增石し販行きも良好にして最近活況を呈しあり目下の處保合の姿なるも機先騰の含みにて財界不況の折柄食料品一般に下値を唱へあれば自然下落を見るに至るべしとアンドータカ三斗六升入二十五圓七十錢九升入七圓二十錢

内地金利（十七日）

	東京	大阪
コール無條件	一五、〇〇	一三、〇〇
翌日物	一二、五〇	一一、〇〇
月錢	[illegible]	[illegible]
六十日物	二五、〇〇	二〇、〇〇
普通割引步合	二七、〇〇	二五、〇〇

朝鮮銀行券

	（十六日）	（十七日）
發行高	九三、三二三	[illegible]
準備	[illegible]	[illegible]
保證準備高	[illegible]	[illegible]
日銀振替	一、〇五四、四九四	[illegible]
貸出高	二、〇、三一四	

株式（十八日）
現株市場出來値

大阪株式

銘柄	十八日前場寄付	十七日後場大引
大株	一二四、二〇	一二五、〇〇
同新	九四、一〇	九四、〇〇
堂島	九六、二〇	九六、〇〇
同新	三六、六〇	三七、五〇
商船	四六、七〇	四七、〇〇
同新	一二、三〇	[illegible]
鐘紡	二八、七五	二八、七〇
同新	二七、七〇	二七、六〇
東紡	一七、五〇	一七、六〇

大阪延取引

安東株式

東京現株

前場益々好調

昨京取總體の氣先今朝阪地の不味に不拘買氣依然旺盛を極め諸株益々好調を辿るに至つた即ち京取は今週六十七圓トタと一圓八十錢高り寄り跡二十錢と昂騰したが利喰物散賣の防戰に六圓三十錢と昔し硬軟双方の激戰に七圓トタと戻して打止來週は六十六圓三十錢と五十錢安に寄つたが安値狙ひ買物輻輳し七圓と跳れ二の廻り利喰や新規の賣物に六圓六十錢に落ちたが三の廻り主力筋の積極的買進み七圓三十錢と昂騰七圓トタと活け仁取は更に一圓高信託五十錢高安取三十錢高奉信は俄然二圓方の暴騰を示し其他銀行鐵道等の地株も不勘或は二十錢方の昂騰を示したる活況裡に終つた前大新のみは阪地の不味を入れて二十錢安の至極閑散に大引した

京取依然活況
此儘にて推移せんか三次紛擾を呈せん

京取戰に對する硬軟双方の腰入れは態々深甚となりマバラ筋の大部分は買方に味方し小拘的に買つては利喰を急いで居るので硬軟双方の主力筋は全く苦戰の狀態で或拔くか或は買戻の機會なく愈々最後の決戰を試みるの已むなきに至つたが賣方に於ては買方の資金難と七十落に昂騰せば心株すどく買方に於ても金融は大體つい一轉賣物增加すると期待し其儘つい居れば此際買方の空を唯一の頼みとしマバラ筋の買氣變かすべく努力が見へて居れば愈週末となれば一大波瀾を惹起し第三の紛擾を釀しはせないかと一般に憂慮しつゝあるので此邊弗々警戒を加へて來た傾もある

大新は茲一服

阪地の不味を入れて短期は九十五圓ドタと二十錢安の寄付一本値で至極閑散であつたが阪地に於ける買方は此週一息入れて陣容を整へ好材料の現出を待つて大く的に買進まんとする振合があると一般に觀測され居れば若事實とすれば月百圓の大關門は無雜作に突破されるであらうと

奉信俄然爆發

昨十一圓ドタと昂騰して大引した氣先今朝思惑筋か或は東土筋の買進みか今週僅か二冊枚の手合せに十二圓……

後場暴騰

後場は京取奉信の機先大新の一圓高を入れて買氣益々旺盛となり近來の活況を呈し京取今週六十七圓八十錢と……大新三十錢高仁取新三十錢高奉信圓五十錢高に引其他何れも堅調に大引した……

賣方追證納入

京取市場は京取株奉信株の賣方に對し十八日後場立會前迄に證據金を納入せしめた

新田耕市商店

大阪竹原商店總特約店　京城株式取引市場仲買人
京城黄金町二丁目市場構内　電話長一九六番

京取今週／後場歩み

仲買組合總會

仁取仲買組合が曩きに增資功勞金として取引所より受けたる二萬圓に對しては取引所の承認が無ければ其れを消費する事能はざる條件を附しありしが仲買組合に於ては該條件の撤和要望の爲め今十八日午後十二時半より取引所樓上に總會を開き其旨取引所に申請する事に決議した

差引殘高

米況（十七日）
仁川期米　前場小競り合

昨阪地の止め安に再び一圓崩を下廻り途に三十圓八十五錢と安値に打止め今朝は阪地寄附七十二錢の小高きと移りも利用薄く立會へは當二十九圓七十錢中出來ず先三十圓八十錢と五丁安に寄附きたり

第二節　大阪二節八十五錢の高移りに當中出來ず先八十七錢と寄付きしが先大阪四節五十六錢の下放れに忽ち跡買氣薄く……

第三節　大阪跡六十六錢の高移り……

第四節　大阪八節八十五錢の高移り……

第五節　當中出來ず先八十八錢に始め……

第六節　當中出來ず先八十九錢上持合ふて引

買方の態度

先限に對する買方主力の㊥の態度は餘り高値を追はず一圓崇の跳返しに賣り……

當限解合成立

當限の取組三千石に對する買方主力の㊥と賣方主力の安涉中であつた……

彼我同様

內地から前の安値を下廻ると直ちに跳返し高値を上拔けば忽ち品薄れるなど一向相場の足取りに極まりがない……

京城穀物

正米現物

後場低迷

米界除開

延步み

仁川正米／釜山正米／群山正米／大邱一米

東京期米／大阪期米／兵庫期米／下關期米／各地期米／大阪三品

仁川米豆取引所仲買人　㊇仲買店　電話長二〇五番九二六番

仁川米豆取引所仲買人　鳥居仲買店　電話六三八番

桑野仲買店　電話長三九番

仁川米豆取引所仲買人　㊇仲買店　主　椎浩

京城株式現物取引市場仲買人　洪殷杜仲買店　京城府明治町一ノ一　電話（市場構內）二四二番

仁川米豆取引所仲買人　廣澤正次郎　仁川海岸町三丁目　電話長七六番

當ル十九日ヨリ　日活超越大映畫公開
日活東京派第一部新作　中山歌子　新井淳　出演
現代悲劇　目なし鳥　五卷
米國ロバートリン、コール會社傑作　ジョメジビー、セーツ氏　マーガレット、コート孃　主演
連續冒險活劇　海底の國寶　全十篇二十一卷
九百萬弗の國寶の爭奪は腕と力とで突進突撃
絶對他の追從を許さぬ
約半歳の日時を費し京都大阪大和伊賀を背景とし
日活京都派破天荒の大撮影
尾上松之助以下畢世の大活躍
通續　荒木又右衛門　前後篇十二卷
「荒木の前に荒木無く荒木の後に荒木なし」と自から豪語せる吉村は遂に寛永九年霜月十六日伊賀上野に於て甥の敵馬の復讎に邪魔立し双向ふ天下の劍客三十五人を銘刀備太光世を揮るつて見事に切つて捨て仇河合又五郎を斃たしめたる松之助ならではなし得ざる血湧き肉躍る痛快極りなき大活劇
◎特に値上せず
日活直營　喜樂館　電話本局五九七番

醫學博士　高橋順太郎氏發見
肺結核新藥　フアゴール
▼肺結核　▼肺尖加答兒　▼肺炎　▼肋膜炎　▼腹膜炎
等の諸病に對しフアゴールが卓越の偉効を有するは夙く醫學界の公認せらるゝ處にして、青木、中濱、佐藤、澄川等の各醫學博士の實驗成績能く之を立證せり、類似品あり御注意を乞ふ。
◎實驗報告集進呈（全國著名藥店にて販賣無き時は直接照會あれ）
一手販賣元　東京本町　友田合資會社
（三共株式會社製造）

最新式北川製　扇風機　多數新荷着
京城黄金町三丁目　山陽電氣商會（電話一四二五番）

流經新藥　月經レスノリン
閉止四五ヶ月以内に確實に容易く應用流經作用を以て優秀なる効力の目的を達し得られ　藥價一瓶五拾錢　三錢切手添申越呈説明書
大阪北區曾根崎上一丁目三六地　常盤藥院　振替大阪二六五番

移轉廣告
馬關每日新聞京城支局
今般當支局ヲ京城府大和町一丁目四十六番地ヘ移轉致シ尚從來ノ支局員及記者ナル高橋、小山、岡本、山田、境、林ナル者ハ當支局ニハ自今何等ノ關係無之此段謹告候
支局長　井口泰吉

株式名義書換停止公告
本年六月一日ヨリ第一回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
京城商事信託株式會社

嫁入簞笥　東京式精巧品
既成品數百ナリ、廉價なること請合　御買求めに今が好時機
本町三丁目　京間屋　村川簞笥店

九州藥學士　楢原先生製劑
陰萎特効藥　ヨヒンビン
若返る事

内服　淋病藥

淋病秘訣

外用　平和劑

眞空生殖器

御會葬御禮

夜明前【35】

室津鯨太郎
守田かずえ畫

意外な客【三】

四十分の後に翠子は小さな床屋の店の戸を開けて立つて居た。見慣れぬ婦人の姿に若い職人は鋏を動かす手を休めて、入らつしやいと言つたが、それでも鋏には此事にかゝらずぽかんとして居た。其傍に居た十四五歳の小僧も、具合好く同じやうな會釋をしたが、翠子の姿を見た時、つい見慣れぬ美しい様子に、呆氣に取られたやうにぽかんとして居た。

『あの三木寛助さんと仰在るのは此方でございますね』

翠子が小僧に向つて尋ねた時、突當りの出入口の扉を明けて、眼鏡をかけた寛助が、白い仕事着を着て出て來たが、翠子の顔を見ると俄に狼狽したやうに言つた。

『之は奥様入らつしやいまし、こんな汚穢しい所へ好くお出で下さいました、それにこんなに雪の降りますのに』

と恐縮したやうに言つて、二三度續けさまに叩頭をしてから、お鈴にも會釋した。

『私は少し貴方に御相談があつて參りましたの、お邪魔ぢやなくつて』

と翠子も努めて打解けたやうに言ひながら、客の休む長椅子の上に腰を卸して、手袋を取つて角火鉢の上に翳したりした。

『えゝ、手前の方は何の差支もございませんが、奥様御用でございましたらお葉書一本下さいますれば、何時でも手前の方からお伺ひ致しますんでございましたが』

『いゝえ、何うせ私は遊んで居りますから』

『何うも恐れ入ります、それに致しましても奥様、誠に汚うはございますが、二階へお上りを願はれませんか』

と寛助は店の奥の方へ首だけ突込んで呼んだ。

『オイ〳〵婆さん、婆さん、一寸來な、お客様だ』

と言つて置いてまた此方へ向いた。

『婆さんに二階を掃除させますから、恐れ入りますが少々此處でお待ち下さいまし』

『別に掃除なんぞなさらなくとも可いんですよ』

と翠子が無雑作に言つて退けた時、扉を明けて寛助の妻が出て來た。見慣れぬ客の顔を見て會釋はしたが、眼の色には解しかねるやうな疑問があつた。

『奥様之が私の妻でございます』

甘い妾しとからかふつもり
木村屋羊かん山もりに
明治町木村屋（電二八七〇）

『奥様だよ。鎌倉の奥様だよ』

と言はれて妻も始めて氣付いたらしく、俄かに態度に狼狽の氣味を見せて。

『まあ、色々と奥様ありがとうございます』

とどぎまぎしながら言つた。

『いゝえ、一向お世話も出來ませんですよ』

『それに奥様は此の雪の降るのに何か御用がおありなさると仰在つておいでなすつた、さあ、早く二階を掃除して、火鉢へお火を澤山入れて來な』

と寛助は性急に老妻を促し立てた。

『別に寒くはないのですから』

『いゝえ、奥様、斯様な所へお立寄り下さいましても、何のお愛想も出來ません、せめてお寒くない樣にお火でも澤山に起しませんとお風でもお引になるやうな事がございましては大變でございます、へい』

と言つて居る中に妻は二階へ行つて掃除をしたり、小僧が臺所の方から火を澤山持つて行つたりして居たが、

『貴方樣も御苦勞樣でございます、何うも恐れ入ります』

寛助は先刻から默つて其處に立つて居たお鈴にも斯う言つた。

『いゝえ、何うぞおかまひ下さらんやうに』

とお鈴もそれに會釋して立て居た外套を其時脱いで、それから翠子の後へ廻つて其外套を脱がせたりした。

『奥様、何うも恐れ入りますが、二階へお上り下さいまし、何うぞ梯子段をお氣をお附け遊ばして』

言はるゝ儘に翠子とお鈴とは二階へ上つて行つた。

天下一品 ウグヒスヌカ
京城本町四 代理店 安心堂

短歌

尾上柴舟選

◇課題『道』　織田死然（京城）

紅多き山峡道の一筋を子等はしやぎでかへり來にけり

行けど行けど赤きさぎしうち續き山腹めぐる馬車のおそしも

◇山下春二（大邱）

春のきて柳の小枝芽ぐめば木のなき山も樂にして

山は皆いとおとなしく天地の間にじつと靜にぞ居る

◇春海露子（京城）

春霞すく包める山のごと思を秘むる此の頃のわれ

◇山路茂樹（安東縣）

シブ〳〵と冬のすがたのせせまりくも秋風嶺にかぜ高く鳴る

◇村上咬子（金泉）

蛙なく田の面にうつる寄き山白雲のかげのけさやかにして

金剛羊羹
栗羊羹

俳句（本社編輯局選）

題『海棠』

〇京城　鳥堤
海棠に人多く來る温泉村

〇同　梅子
飛石の濕りてあぬ海棠花
標札は女主や海棠咲く

〇大谷院　野遊子
海棠に甃牀僵す午睡院
海棠の咲きみだれたる風情かな

〇京城　李雨史
海棠や踊に稀なる跡省人
海棠やしとやかに來し女客

〇龍山　頼石
海棠や力餅賣る峠茶屋

〇大田　銀扇
庭前に海棠ばかり目立ちけり

〇平壌　春宵
海棠や灯火映る庭の闇

有効確實にして瘧を畏せる
マラリア特効丸
販賣店各地藥店にあり
京城府山元町二ノ八八
本舖　林藥房

〇同　燕雨
海棠の花咲く窓に今小町

〇長興　羽鶴
海棠やとざし忘れし裏の門

〇京城　偶人
海棠の根に愛らしき小犬かな

〇龍山　巴來
圓窓の灯うつる海棠かな

〇黒川　柏水
門深く主の噂なし海棠花

〇淮陽　白面郎
雨後の海棠に濁るを細灯

〇仁川　雪女
灯に濃く淡く吹く海棠花

〇京城　秋淡
海棠や泉水濁る雨の朝
干竿の衣ゆらぐや海棠散る
縮はぬ城壁崩れや雨海棠
呼鈴押せども〳〵答へず庭海棠

土曜會句集（二一、五、六）

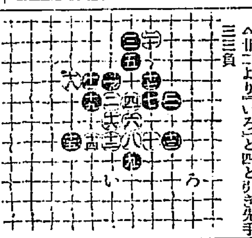
題『夏祭』

〇夏祭過ぎし見世の飾かな　精華
機械飴走らす店や夏祭
〇汗拭き〳〵祭に急ぐ男かな　平
夏祭軒端のひくき祇園町
〇俄雨神馬いななく祭かな　左人
富士形に堤彩る祭の灯
〇路次は皆繪行燈なり夏祭　鵜仙
町並に酸漿燈や夏祭
〇里祭叔母いそがしき子供かな　六花
鮮人の仕丁姿や夏祭　客
禁を解く二合の酒や夏祭　風
〇小豆飯に腹そこねけり夏祭　鬼十
警戒の馬汗くさし夏祭
〇夏祭夜霧がこめて白い足　夕
夏祭に遲い月の出を見たり　舟並
夏枯れの港眠ふ祭かな　狹子
里祭爾宜の冠に積む埃　子
〇汗流れ神樂も興に入る祭かな
男神急流を遡る夏祭
〇里祭森に醫見の幟かな
夏祭行燈並ぶ柳河岸
里祭時々揚がる花火かな

梅毒 泌尿科 皮膚科 專門
小山泉科醫院
京城黄金町二消防所前

検勝案早合點　正解發表

〈廿二より「いろ」と四と引き先手〉



三三負

附記　現今の珠法に曰く、一、先手に三三を禁ず（四三三及四四三三を含む）とある白の四を防ぎて出來たる三三にても黒は負

當選者

一等　鎮南浦港町製粉社宅　淺野鶴三郎
二等　黄海道殷栗鐵山　松島後調
三等　京畿道水原城内　櫻井鼎吉

新刊紹介

▲赤い鳥（六月）　三十錢東京市外高田町目白赤い鳥社
▲共存（五月）　十錢東京市外大久保百人町新日本協會
▲婦人之研究（五月）　三十錢東京京橋區元數寄屋町現代堂
▲少女畫報（六月）　三十五錢東京京橋區彌生町東京社
▲社友（五月）　十五錢京城旗山鐵道構内社友會
▲赤誠（創刊號）　十五錢京都市上京區西陣東石屋町赤誠會本部
▲醫事の友（五月）　十五錢東京日本橋區本石町共社
▲水産界（五月）　三十錢東京赤坂區溜池町大日本水産會

ちる猿

十四日の木浦の[illegible]しみの女性婆もあなたと同意を持つ一婦人であります

現代中等學生の生意氣なのには驚く外ありません夫に引かへ軍人さんはさすがに軍隊教育を受られただけ偉い車等に乗つて子供を連れたお方には餘程親切です今少し學生に理解と同情を持つていたゞきたいと思ひます（若婦人）▲私は賤き女の身ですからいつも關釜間の往復に船中で苦しみます何か醉はぬ方法又は藥はないでせうか（るり子）▲効能の保證は出來ませんが船に醉はぬ藥と云ふのがあります（係）▲市民のために設置されたる公設市場は昨今諸物價の下落に際しても値下せぬのみか掛け値さへあるので安心して購買が出來ぬ實に困つたものだ（コシベン）▲讓り店讓り家には權利附の賣買が流行してゐるが權利付で買つてはいかぬ此の不景氣は益々續くに從つて貸家讓り店がどん〳〵出て來る時期を待ち給へ（家主）▲朝鮮ホテルの支配人李澤君にホテルボーイの客に對する不親切なることはお話にならぬ西洋人に對しては多少丁寧なるも我々東洋人は丸切りお客様の扱ひをせぬ特に訪問客に對して甚だしい監督の不行屆きを反省し給へ（鋼鐵生）

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の内
腦病の原因となる鼻病を治癒せしむる
小平理學博士監督製劑

◎ミツワ鼻病液（みつわ・はなのくすり）

主要成分（鹽化アドレナリン、鹽酸コカイン、石炭酸、バルサムメンタ水（詳細説明書記載））　定價　一壜　金四拾錢

適應　鼻腔搔痒、鼻液過多、鼻閉塞、嗅覺減退、鼻粘膜腫脹、鼻粘膜潮紅、鼻充血、鼻加答兒、鼻出血、肥厚性鼻炎、臭鼻症等。

鼻腔がムヅ痒く、乾いたり或は鼻汁が盛んに出たりして、鼻が塞り、鼻聲になり、臭氣わからず、鼻粘膜が紅く腫れ、時々鼻血の出ることなどがあつて、耳や咽喉の病を誘ひ出し、且神經衰弱の如き神經病を惹起す諸種の鼻加答兒には、處方公開のミツワ鼻病液を用ふるに限る。本劑は疼痛や搔痒を鎭め、出血を止め、炎症を抑へ、分泌を制し、腫脹を減じ、防腐の作用を呈はし、臭氣を除き、淸涼しい感覺を爽へるもの故、種々の鼻病に卓効を奏し、耳や咽喉の病又神經病などを起さぬさきに防ぐことの出來る良劑である。

▼如斯人は◎ミツワ鼻病液を用ふべし▲

一、鼻液の出過ぎる人　一、鼻腔のムヅ痒い人　一、鼻腔の痛む人　一、鼻腔の乾く人　一、鼻腔の塞る人
一、鼻腔の腫れる人　一、鼻腔の充血する人　一、鼻腔の臭い人　一、閉鼻聲の人　一、鼻で呼吸の出來ぬ人
一、嗅覺のわからぬ人　一、臭い鼻液の出る人　一、鼻血の出る人　一、鼻加答兒の人　一、臭鼻症の人

右の他應急常備のミツワ家庭藥四方

◎ミツワ點眼液（みつわ・めぐすり）

主要成分（硫酸亞鉛、鹽化アムモニウム、精製カンフル）　定價（點眼器附）一壜　金拾五錢

適應　眼瞼腫脹、結膜發赤、結膜充血、淚液分泌亢進、羞明、眼疲痒、眼灼熱、眼疼痛、眼内異物感、急性結膜炎、トラホーム等。

▼如斯人は◎ミツワ點眼液を用ふべし▲

一、結膜の赤く腫れる人　一、淚液の多く出る人　一、目脂の多く出る人　一、羞明しい人
一、眼の熱い人　一、眼の痒い人　一、眼の痛い人　一、眼中のコロ〳〵する人
一、結膜炎の人　一、流行眼の人　一、血眼の人　一、トラホームの人

◎ミツワ齒痛液（みつわ・はのくすり）

主要成分（精製カンフル、クレオソート、メントール、丁子油、エーテル）　定價　一壜　金貳拾錢

適應　齲齒より起る疼痛、過熱過冷又甘味酸味の飲食物の爲に起る齒痛、其の他一般の齒痛。

▼如斯人は◎ミツワ齒痛液を用ふべし▲

一、齲齒の痛む人　一、熱い物の爲に齒の痛む人
一、冷い物の爲に齒の痛む人　一、甘い物の爲に齒の痛む人
一、酸い物の爲に齒の痛む人　一、齒齦の腫れて痛む人

◎ミツワ螫蟲液（みつわ・むしのどくけし）

主要成分（アムモニア水、メントール、枸櫞油、酒精）　定價（一壜　金拾五錢　大壜　金五拾錢）

適應　蜂、虻、蚋、蟻、蚊、蚤、虱、床蟲、毛蟲、蚰蜒類で蟲類に螫されたる場合。

▼如斯人は◎ミツワ螫蟲液を用ふべし▲

一、蜂に螫された人　一、虻に螫された人
一、蚋に螫された人　一、蟻に螫された人
一、其の他總て蟲類に螫された人

◎ミツワ鎭痛液（みつわ・いたみぬりぐすり）

主要成分（サリツト、精製カンフル、アルニカ丁幾、蕃椒丁幾、迷迭香油、チミアン油、丁香油、テレビン油）　定價　一壜　金五拾錢

適應　打撲傷、挫傷、關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、俗に言ふ疝氣、肩凝等の場合。

▼如斯人は◎ミツワ鎭痛液を用ふべし▲

一、身體の或場所を打た人　一、手や足を挫いた人　一、レウマチスの人
一、疝氣で腰の痛む人　一、寸白で腰の痛む人　一、肩の凝る人
一、關節部の腫れて痛む人　一、筋肉の痛む人　一、神經痛の人

◇以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◇

◎健胃錠　◎消化錠　◎制酸錠　◎緩下錠　◎止瀉錠　◎解凝錠
◎驅蟲錠　◎淸涼劑　◎解熱錠　◎袪痰錠　◎鎭咳錠　◎結核錠
◎人參錠　◎複方人參錠　◎鎭靜錠　◎婦人湯藥　◎婦人坐藥　◎治淋藥
◎淋疾洗滌液　◎含嗽錠　◎[illegible]錠　◎養毛液　◎腋臭藥　◎撒布藥
◎泥膏　◎制痒膏　◎痙痛膏　◎頑癬膏　◎凍瘡藥　◎痔坐藥

小山田醫學士編　家庭治療法（全一冊）郵劵にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。

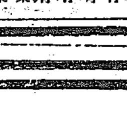
全國到る處の藥舗其他にて取次販賣す。最寄に取次店なききさきは本舗より直送す（郵劵代用不苦）。取次販賣商募。副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。

振替貯金口座東京七二〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橘町　丸見屋商店

ミツワ家庭藥は三越呉服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候

（3-4）

名實共に日本一

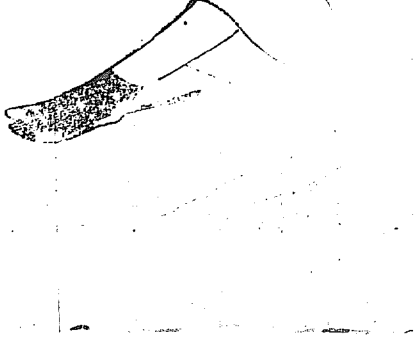


爽かな絹寒冷紗裏

福助夏足袋

これから

サラリとして汗じまぬ爲に福助夏足袋は豫想以上の人氣で迎へられました。取り分け其の氣持のよい肌觸りはこれからの御足に相應しいものとして何方樣にも喜ばれます。立派に出來上つた工場では、最も熟練した工手が皆樣の御希望に背かぬ樣に、潤澤な原料品を用ひて品質本位のモツトーの下に全力を盡してゐます。今から直ぐお召し下さい。どの点もきつと御滿足を得る事と信じます…………



御心配なく

いくら召上つても[illegible]の爲に絶對安全な飲料又御主人には[illegible]を代表した無上の逸品

日・英・佛・米・蘭・加　專賣特許

レモンティー

甘味入レモン紅茶類

京元線　南大門元山間